

# 三重県内経済情勢

(令和5年12月の指標から)

令和6年2月29日

三重県 政策企画部 統計課

## －利用の手引き－

1. 本資料は、三重県内の主要経済指標の変動をもとに、中長期的な視点から三重県内経済、生産、個人消費、雇用情勢の各項目の現状を表現することを目的としています。  
なお、景気循環等を説明した景気動向指数についての詳細は、10 ページ以降をご覧ください。
2. 資料中の数値は、表章単位未満で四捨五入しています。なお、増減率の算出にあたっては単位未満を含んだ数値を用いています。
3. 数値の一部に速報値等を利用しているため、翌月以降に数値が改訂される場合がありますので、ご利用の際は最新の資料をご覧ください。
4. 資料中の符号は次のとおりです。  
「▲」：負の数  
「··」：数値が未公表のもの  
「－」：該当数値が公表されないもの
5. 本資料についてのお問い合わせは、以下をお願いします。  
〒514-0004 三重県津市栄町一丁目 954  
三重県 政策企画部 統計課 分析・情報班  
T E L : 059-224-3051  
F A X : 059-224-2046  
E-mail : tokei@pref.mie.lg.jp

## 三重県内経済情勢（令和 5 年 12 月の指標から）

三重県内経済は、足踏み状態となっている。

### 1. 概況

- ・生産は、横ばいとなっている。

鉱工業生産指数は、2 か月連続で前月比増となり、7 か月後方移動平均<sup>1</sup>でみると、数か月の間ほぼ横ばいとなっている。【図 1】

- ・個人消費は、一部に弱さがみられるものの、全体としては持ち直しの動きがみられる。

大型小売店（百貨店・スーパー）販売額の前年同月比（既存店調整値）は、3 か月ぶりにマイナスとなり、7 か月後方移動平均でみても、前月から小幅に減少した。【図 2】

自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）及び軽自動車（新車）販売台数の合計の前年同月比は、16 か月連続でプラスとなり、7 か月後方移動平均でみると、前月から小幅に減少した。【図 3】

- ・雇用情勢は、弱さがみられる。

有効求人倍率は 1.26 倍で、前月と同数値となった。【図 4】

図1 鉱工業生産指数

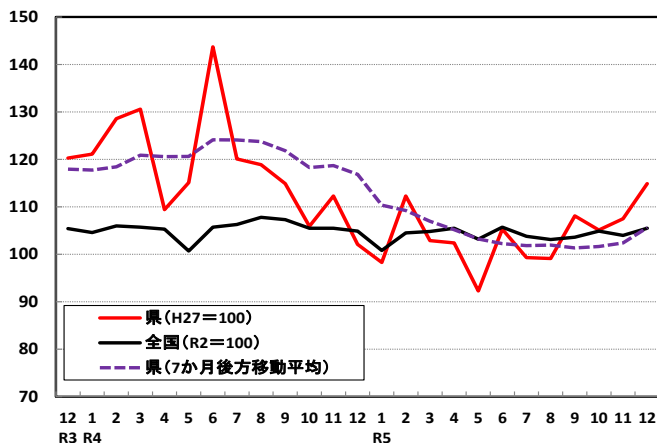


図2 大型小売店販売額及び前年同月比（三重県）

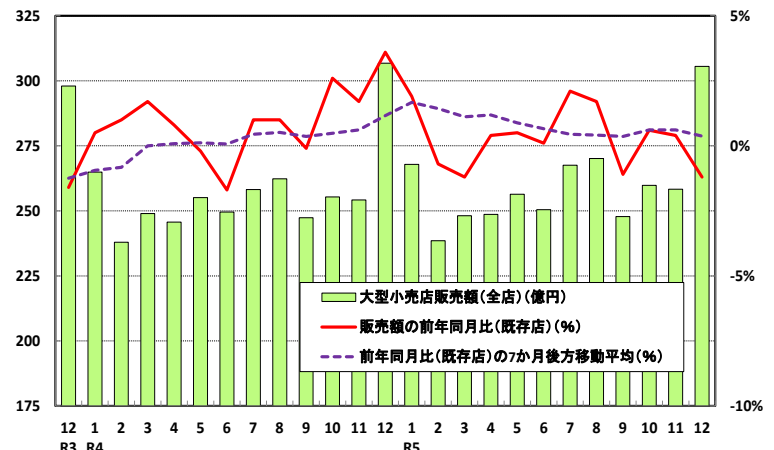


図3 自動車の動き（三重県）

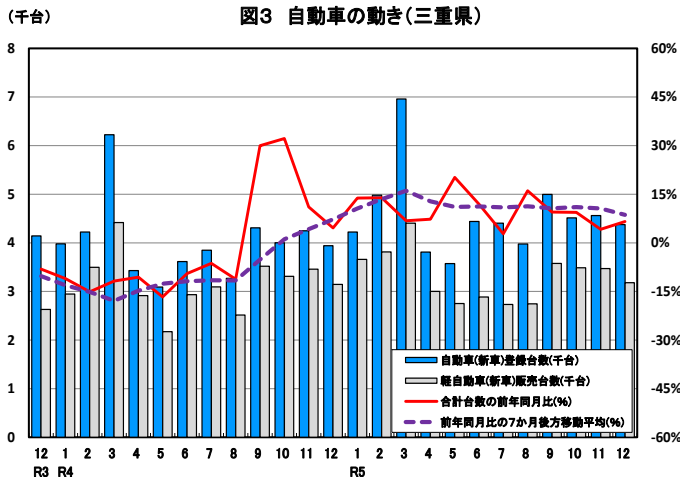
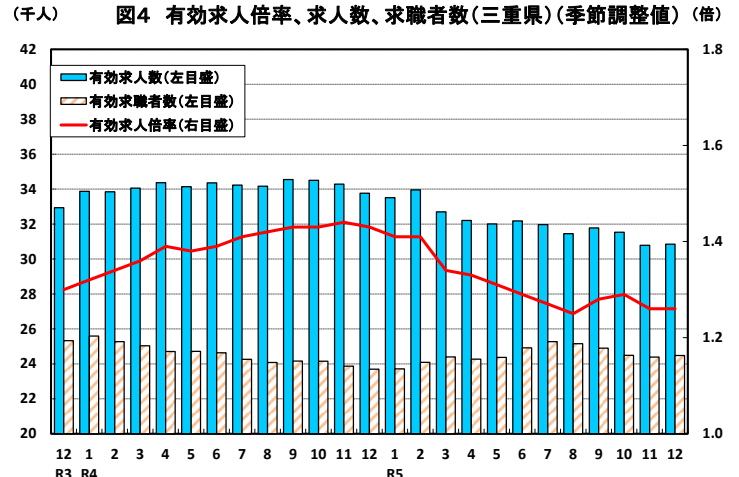


図4 有効求人倍率、求人数、求職者数（三重県）（季節調整値）（倍）



<sup>1</sup> 7 か月後方移動平均とは、当月を含む過去 7 か月分の数値を平均することによって単月での変動をならしたものであり、定着しつつある傾向を表す。

## 2. 主要経済指標の動き

### (1) 生産

- ・鉱工業生産指数（季節調整値、H27=100）は114.9で、前月比6.9%増と2か月連続で増加した。
- ・県内主要3業種では、電子部品・デバイス工業（153.6）が前月比28.2%増、輸送機械工業（142.9）が前月比6.7%減、化学工業（83.7）が前月比0.4%増となった。
- ・鉱工業生産者製品在庫指数（季節調整値、H27=100）は91.0で、前月比4.8%減と2か月ぶりに減少した。

		R5年9月	10月	11月	12月
鉱工業生産（季節調整済）指数（H27=100）	指数	108.1	105.1	107.5	114.9
	前月比、%	9.1	▲2.8	2.3	6.9
（電子部品・デバイス工業）	指数	107.0	113.6	119.8	153.6
	前月比、%	24.1	6.2	5.5	28.2
（輸送機械工業）	指数	154.4	154.0	153.1	142.9
	前月比、%	2.7	▲0.3	▲0.6	▲6.7
（化学工業）	指数	82.8	70.1	83.4	83.7
	前月比、%	▲5.2	▲15.3	19.0	0.4
鉱工業生産（季節調整済）指数（全国） （R2=100）	指数	103.6	104.9	104.0	105.5
	前月比、%	0.5	1.3	▲0.9	1.4
鉱工業生産者製品在庫（季節調整済）指数 （H27=100）	指数	93.3	93.2	95.6	91.0
	前月比、%	▲2.1	▲0.1	2.6	▲4.8

### (2) 個人消費

- ・県内の大型小売店（百貨店・スーパー）販売額（既存店調整値）は前年同月比1.2%減と3か月ぶりに前年同月を下回った。
- ・コンビニエンスストア販売額（三重県全店値）は前年同月比0.2%減と2か月ぶりに前年同月を下回った。
- ・家電販売額（三重県全店値）は前年同月比12.6%減と2か月ぶりに前年同月を下回った。
- ・自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は前年同月比11.0%増と12か月連続で前年同月を上回り、軽自動車（新車）販売台数は前年同月比1.1%増と5か月連続で前年同月を上回った。
- ・全自動車（新車）では前年同月比6.6%増と16か月連続で前年同月を上回った。

			R5年9月	10月	11月	12月
大型小売店（百貨店・スーパー）販売額	（県内全店）	百万円	24,778	25,979	25,832	30,556
	（県内既存店）	前年同月比、%	▲1.1	0.6	0.4	▲1.2
	（全国全店）	億円	17,084	18,018	18,363	22,846
	（全国既存店）	前年同月比、%	4.5	3.7	4.2	2.5
コンビニエンスストア販売額（三重県全店）		百万円	13,480	13,618	13,081	14,073
		前年同月比、%	3.1	▲0.1	0.4	▲0.2
家電販売額（三重県全店）		前年同月比、%	▲6.4	▲9.2	8.7	▲12.6
自動車（新車）登録台数	（県内）	台	4,996	4,514	4,563	4,377
		前年同月比、%	15.9	12.8	7.4	11.0
	（全国）	千台	272	243	255	232
		前年同月比、%	12.5	14.9	15.1	11.1
軽自動車（新車）販売台数	（県内）	台	3,578	3,486	3,470	3,180
		前年同月比、%	1.6	5.3	0.3	1.1
	（全国）	千台	165	155	156	131
		前年同月比、%	7.9	4.7	0.3	▲3.5
自動車・軽自動車合計	（県内）	台	8,574	8,000	8,033	7,557
		前年同月比、%	9.5	9.4	4.2	6.6
	（全国）	千台	437	398	411	363
		前年同月比、%	10.7	10.7	9.0	5.4

### (3) 住宅建設

- ・新設住宅着工戸数は720戸で、前年同月比23.9%増と3か月ぶりに前年同月を上回った。

		R5年9月	10月	11月	12月
新設住宅着工戸数	戸	908	733	638	720
	前年同月比、%	6.0	▲ 11.6	▲ 14.7	23.9
(持家)	戸	366	346	336	348
	前年同月比、%	▲ 16.6	▲ 11.5	▲ 17.2	▲ 3.1
(貸家)	戸	428	264	226	160
	前年同月比、%	49.1	▲ 17.0	▲ 0.9	14.3
(分譲住宅)	戸	111	76	75	211
	前年同月比、%	▲ 14.0	▲ 34.5	▲ 32.4	157.3

### (4) 雇用情勢

- ・有効求人倍率は1.26倍で、前月と同数値となった。
- ・就業地別有効求人倍率は1.48倍で、前月を0.02ポイント下回った。
- ・完全失業率(全国値)は2.4%で、前月を0.1ポイント下回った。
- ・所定外労働時間指数は93.3で、前年同月比12.6%減となり、18か月連続で前年同月比減となった。
- ・常用雇用指数は104.3で、前年同月比1.9%増となり、16か月連続で前年同月比増となった。
- ・名目賃金指数は173.0で、前年同月比0.3%増となり、4か月連続で前年同月比増となった。

		R5年9月	10月	11月	12月
有効求人倍率	(三重県) 倍	1.28	1.29	1.26	1.26
	(全国) 倍	1.29	1.30	1.28	1.27
就業地別有効求人倍率	倍	1.51	1.53	1.50	1.48
所定外労働時間指数 (R2=100)	指数	94.2	95.2	96.2	93.3
	前年同月比、%	▲ 7.6	▲ 12.4	▲ 9.8	▲ 12.6
常用雇用指数 (R2=100)	指数	104.1	104.0	103.8	104.3
	前年同月比、%	3.5	2.8	2.7	1.9
名目賃金指数 (R2=100)	指数	85.2	87.2	92.7	173.0
	前年同月比、%	1.7	2.6	2.9	0.3
完全失業率	(全国) %	2.6	2.5	2.5	2.4
	(三重県モデル推計値) %	1.8	..	..	..

※完全失業率(三重県:モデル推計値、%)の月別の数値は、1~3月平均、4~6月平均、7~9月平均及び10~12月平均を用いている。

(5) 企業倒産

- ・企業倒産は13件発生した。負債総額は6億4,300万円で、前年同月比は54.6%減となった。

		R5年9月	10月	11月	12月
企業倒産件数	件	11	13	12	13
	前年同月比、%	83.3	44.4	100.0	85.7
負債総額	百万円	1,282	1,127	2,353	643
	前年同月比、%	▲ 0.2	▲ 65.1	204.0	▲ 54.6

(6) 消費者物価指数

- ・消費者物価指数（津市、R2=100）は105.9で、前月比は0.1%減、前年同月比は1.5%増となった。

		R5年9月	10月	11月	12月	
消費者物価指数	(津市)	指数	105.8	106.3	106.0	105.9
		前月比、%	0.3	0.5	▲ 0.3	▲ 0.1
		前年同月比、%	2.4	2.4	2.0	1.5
	(全国)	指数	106.2	107.1	106.9	106.8
		前月比、%	0.3	0.9	▲ 0.2	▲ 0.1
		前年同月比、%	3.0	3.3	2.8	2.6

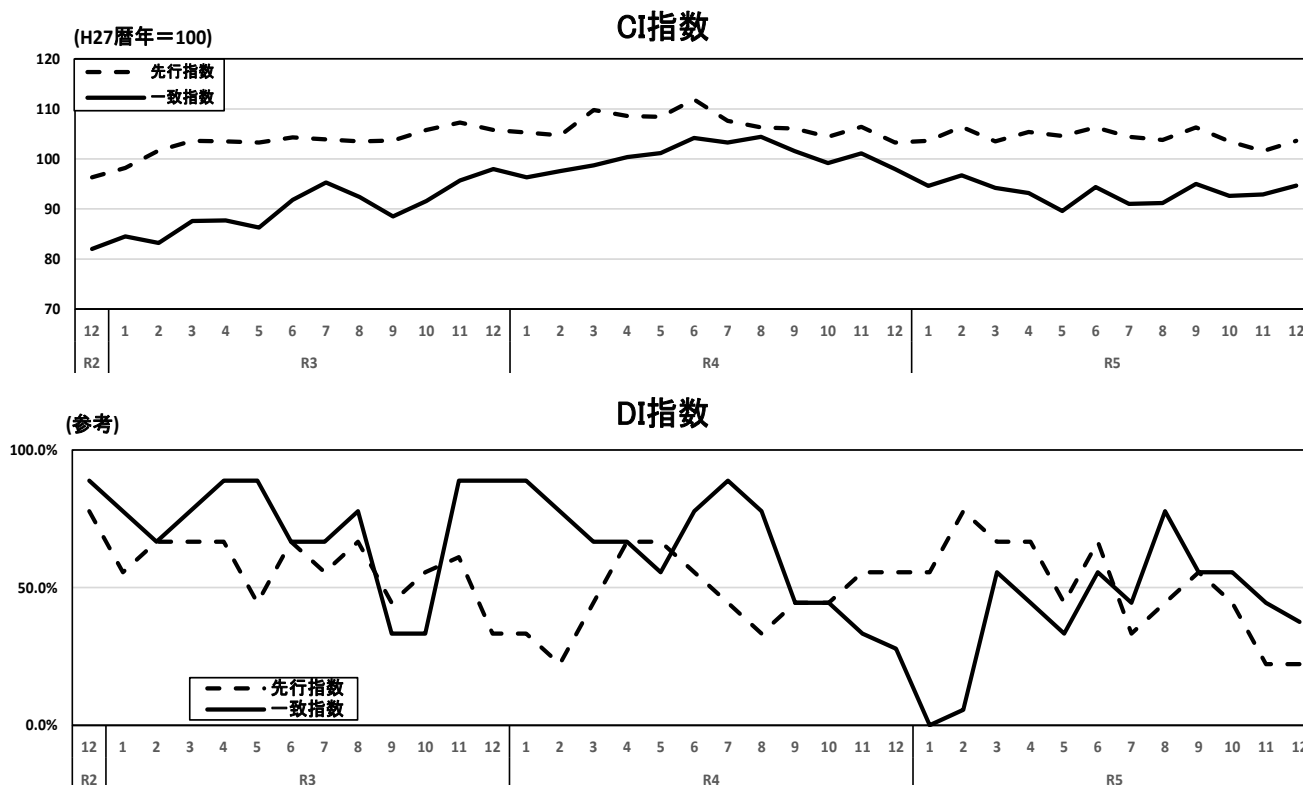
### 3. 景気動向指数

- ・CI一致指数（景気の現状を示す指標）は94.7となり、前月と比較して1.8ポイント上昇し、2か月連続で上昇した<sup>2</sup>。
- ・CI一致指数からみる県内経済の基調は、悪化を示している<sup>3</sup>。

		R5年9月	10月	11月	12月
CI一致指数	指数	95.0	92.6	92.9	94.7
	前月差、ポイント	3.8	▲2.4	0.3	1.8
3か月後方移動平均	指数	92.4	92.9	93.5	93.4
	前月差、ポイント	0.20	0.53	0.57	▲0.10
7か月後方移動平均	指数	92.7	92.4	92.4	93.1
	前月差、ポイント	▲0.24	▲0.23	▲0.04	0.72
(参考)DI一致指数 (%)	指数	55.6	55.6	44.4	37.5
	前月差、ポイント	▲22.2	0.0	▲11.2	▲6.9

- ・CI先行指数（判断時点よりも半年程度先の景気を示す指標）は103.6となり、前月と比較して2.0ポイント上昇し、3か月ぶりに上昇した。

		R5年9月	10月	11月	12月
CI先行指数	指数	106.3	103.5	101.6	103.6
	前月差、ポイント	2.5	▲2.8	▲1.9	2.0
3か月後方移動平均	指数	104.8	104.5	103.8	102.9
	前月差、ポイント	0.00	▲0.30	▲0.73	▲0.90
7か月後方移動平均	指数	104.9	104.9	104.4	104.2
	前月差、ポイント	▲0.01	0.00	▲0.54	▲0.15
(参考)DI先行指数 (%)	指数	55.6	44.4	22.2	22.2
	前月差、ポイント	11.2	▲11.2	▲22.2	0.0



<sup>2</sup>景気動向指数は、採用している基礎統計が確報値を公表するなどした場合、過去にさかのぼって改訂する。このため過去に公表した指数は最新のものと異なることがある。

<sup>3</sup>景気動向指数は、すべての経済指標を総合的に勘案して景気を捉えようとするものではないことに留意する必要がある。

## 4. 主要経済指標

### 三重県

項目 年・月	総生産		景気動向		生産				個人消費	
	県内総生産 名目(実質)※年度値 (兆円)	経済成長率 名目(実質) 前年度比(%)	景気動向指数 【CI】(H27=100)		鉱工業生産指数 (季節調整済指数) H27=100 対前月比		鉱工業生産者製品在庫指数 (季節調整済指数) H27=100 対前月比		百貨店・スーパー販売 (全店) (既存店調整値) (百万円) 対前年比	
			先行系列	一致系列						
H30年	8.63(8.76)	0.6(1.9)	-	-	111.1	3.5	88.1	2.6	259,669	0.1
R1年	8.15(8.30)	▲5.6(▲5.3)	-	-	106.6	▲4.1	90.9	3.2	259,401	▲2.2
R2年	8.27(8.36)	1.6(0.8)	-	-	100.0	▲6.2	101.4	11.6	303,980	2.4
R3年	..	..	-	-	114.8	14.9	95.3	▲6.1	306,526	▲0.7
R4年	..	..	-	-	118.5	3.2	92.9	▲2.5	308,628	1.0
R5年	..	..	-	-	103.8	▲12.4	92.4	▲0.5	P 311,909	P 0.3
12月	-	-	105.8	98.0	120.3	0.9	90.4	▲0.1	29,800	▲1.6
R4年1月	-	-	105.3	96.3	121.1	0.7	87.8	▲2.9	26,490	0.5
2月	-	-	104.7	97.6	128.6	6.2	93.0	5.9	23,796	1.0
3月	-	-	109.8	98.7	130.6	1.6	94.2	1.3	24,895	1.7
4月	-	-	108.6	100.4	109.4	▲16.2	90.8	▲3.6	24,565	0.8
5月	-	-	108.4	101.2	115.1	5.2	90.7	▲0.1	25,510	▲0.2
6月	-	-	111.9	104.2	143.7	24.8	95.8	5.6	24,953	▲1.7
7月	-	-	107.6	103.3	120.1	▲16.4	95.3	▲0.5	25,820	1.0
8月	-	-	106.3	104.4	118.9	▲1.0	97.5	2.3	26,233	1.0
9月	-	-	106.1	101.6	114.9	▲3.4	95.9	▲1.6	24,733	▲0.1
10月	-	-	104.4	99.2	105.9	▲7.8	93.1	▲2.9	25,538	2.6
11月	-	-	106.4	101.1	112.3	6.0	92.9	▲0.2	25,419	1.7
12月	-	-	103.3	98.0	102.1	▲9.1	88.8	▲4.4	30,676	3.6
R5年1月	-	-	103.6	94.6	98.3	▲3.7	88.5	▲0.3	26,787	1.9
2月	-	-	106.4	96.7	112.3	14.2	90.8	2.6	23,849	▲0.7
3月	-	-	103.5	94.2	102.9	▲8.4	93.5	3.0	24,812	▲1.2
4月	-	-	105.4	93.2	102.4	▲0.5	92.2	▲1.4	24,862	0.4
5月	-	-	104.6	89.6	92.3	▲9.9	91.1	▲1.2	25,641	0.5
6月	-	-	106.3	94.4	105.3	14.1	92.0	1.0	25,048	0.1
7月	-	-	104.4	91.0	99.3	▲5.7	93.3	1.4	26,755	2.1
8月	-	-	103.8	91.2	99.1	▲0.2	95.3	2.1	27,010	1.7
9月	-	-	106.3	95.0	108.1	9.1	93.3	▲2.1	24,778	▲1.1
10月	-	-	103.5	92.6	105.1	▲2.8	93.2	▲0.1	25,979	0.6
11月	-	-	101.6	92.9	107.5	2.3	95.6	2.6	25,832	0.4
12月	-	-	103.6	94.7	114.9	6.9	91.0	▲4.8	30,556	▲1.2

### 全国

項目 年・月	総生産		景気動向		生産				個人消費	
	国内総生産(支出側) 名目(実質)※年度値 (兆円)	経済成長率 名目(実質) 前年度比・前期比(%)	景気動向指数 【CI】(R2=100)		鉱工業生産指数 (季節調整済指数) R2=100 対前月比		鉱工業生産者製品在庫指数 (季節調整済指数) R2=100 対前月比		百貨店・スーパー販売 (全店) (既存店調整値) (億円) 対前年比	
			先行系列	一致系列						
H30年	557(555)	0.2(0.2)	-	-	114.6	0.6	100.5	1.3	196,044	▲0.5
R1年	557(550)	0.0(▲0.8)	-	-	111.6	▲2.7	101.0	0.5	193,962	▲1.3
R2年	539(529)	▲3.2(▲3.9)	-	-	100.0	▲10.4	92.6	▲8.3	195,050	▲6.6
R3年	554(544)	2.7(2.8)	-	-	105.4	5.4	98.5	6.4	199,071	0.6
R4年	566(552)	2.3(1.5)	-	-	105.3	▲0.1	101.2	2.7	206,603	3.2
R5年	..	..	-	-	104.1	▲1.1	101.0	▲0.2	P 216,074	P 4.2
R3年12月	555(547)	0.8(r1.2)	115.7	111.7	105.4	▲1.5	100.5	0.5	21,392	1.4
R4年1月	555(544)	r0.0(r▲0.7)	114.0	110.9	104.6	▲0.8	100.0	▲0.5	16,767	2.6
2月			113.2	111.3	106.0	1.3	101.8	1.8	15,036	0.1
3月			113.4	111.7	105.7	▲0.3	101.4	▲0.4	17,053	1.5
4月			114.1	111.9	105.3	▲0.4	97.9	▲3.5	16,242	4.1
5月	560(550)	r0.8(1.1)	112.6	111.3	100.7	▲4.4	98.4	0.5	16,809	8.5
6月			112.4	113.6	105.7	5.0	99.9	1.5	16,735	1.3
7月			111.5	113.9	106.3	0.6	100.6	0.7	17,704	2.8
8月	r557(549)	r▲0.5(r▲0.2)	113.0	115.2	107.8	1.4	101.7	1.1	16,776	3.8
9月			110.6	114.5	107.3	▲0.5	103.4	1.7	16,304	4.1
10月			110.6	114.2	105.5	▲1.7	103.2	▲0.2	17,326	4.1
11月	r568(551)	r1.9(r0.4)	109.8	113.9	105.5	0.0	103.2	0.0	17,590	2.4
12月			109.1	113.6	104.9	▲0.6	103.1	▲0.1	22,266	3.6
R5年1月	580(557)	r2.3(r1.1)	108.3	111.9	100.8	▲3.9	102.4	▲0.7	17,681	4.9
2月			109.1	114.5	104.5	3.7	103.4	1.0	15,820	4.7
3月			108.2	114.5	104.8	0.3	103.8	0.4	17,669	3.2
4月			108.1	114.8	105.5	0.7	103.7	▲0.1	17,095	4.8
5月	595(r563)	r2.5(r1.0)	109.0	115.2	103.2	▲2.2	105.6	1.8	17,437	3.4
6月			109.0	116.0	105.7	2.4	105.8	0.2	17,461	4.1
7月			108.6	114.9	103.8	▲1.8	106.4	0.6	18,741	5.5
8月	595(558)	r0.1(r▲0.8)	109.7	115.4	103.1	▲0.7	105.0	▲1.3	17,858	6.0
9月			109.4	115.7	103.6	0.5	103.6	▲1.3	17,084	4.5
10月			109.0	115.9	104.9	1.3	104.2	0.6	18,018	3.7
11月	P596(P557)	P0.3(P▲0.1)	108.1	114.6	104.0	▲0.9	104.2	0.0	18,363	4.2
12月			110.0	116.2	105.5	1.4	102.9	▲1.2	22,846	2.5





三重県

項目 年・月	雇用・労働								企業倒産		
	所定外労働時間 指数(5人以上)		常用雇用指数 (5人以上)		名目賃金指数 現金給与総額(5人以上)		有効求人倍率 (季節調整値)	完全失業率 (推計値)	企業倒産 (負債総額1千万円以上)		
	R2=100	対前年比	R2=100	対前年比	R2=100	対前年比	(倍)	(%)	件数 (件)	負債総額 (百万円)	対前年比
H30年	117.9	▲ 5.2	99.1	1.0	100.3	▲ 0.5	1.71	1.3	67	13,582	▲ 14.3
R1年	115.9	▲ 1.7	99.2	0.1	101.0	0.6	1.66	1.4	68	12,137	▲ 10.6
R2年	100.0	▲ 13.7	100.0	0.8	100.0	▲ 1.0	1.16	1.9	66	14,125	16.4
R3年	108.6	8.6	100.7	0.7	101.9	1.9	1.20	2.1	72	10,192	▲ 27.8
R4年	109.1	0.5	100.6	▲0.0	101.2	▲ 0.7	1.39	1.8	65	13,716	34.6
R5年	96.3	▲ 11.8	103.2	2.6	101.8	0.6	1.31	..	130	12,435	▲ 9.3
R3年12月	120.6	8.7	100.7	▲ 0.2	175.8	4.0	1.30	1.8	7	892	▲ 51.3
R4年1月	111.5	12.3	100.0	▲ 0.3	85.9	0.0	1.32	1.7	2	860	29.3
2月	114.4	7.7	99.9	▲ 0.4	86.8	2.4	1.34	1.7	5	670	▲ 70.9
3月	121.2	9.2	99.0	▲ 1.1	89.9	1.4	1.36	1.7	7	538	▲ 21.8
4月	118.3	7.6	100.8	▲ 0.2	89.1	2.5	1.39	1.9	5	541	218.2
5月	105.8	5.5	101.0	▲ 0.3	88.8	3.3	1.38	1.9	5	3,542	63.0
6月	107.7	2.5	100.1	▲ 1.0	128.6	▲ 2.4	1.39	1.9	5	168	▲ 44.9
7月	104.8	▲ 6.3	100.6	▲ 0.7	127.3	▲ 1.4	1.41	2.0	6	417	▲ 40.9
8月	101.9	▲ 4.9	100.8	0.0	86.9	▲ 2.6	1.42	2.0	2	277	▲ 52.4
9月	101.9	▲ 3.0	100.6	0.1	83.8	▲ 1.9	1.43	1.6	6	1,285	481.4
10月	108.7	▲ 0.3	101.2	1.0	85.0	▲ 1.2	1.43	1.6	9	3,229	159.1
11月	106.7	▲ 9.3	101.1	0.9	90.1	▲ 3.5	1.44	1.6	6	774	223.8
12月	106.7	▲ 11.5	102.4	1.7	172.4	▲ 1.9	1.43	1.6	7	1,415	58.6
R5年1月	106.7	▲ 4.3	101.7	1.7	86.3	0.5	1.41	1.8	11	1,210	40.7
2月	97.1	▲ 15.1	101.6	1.7	85.7	▲ 1.3	1.41	1.8	14	1,045	56.0
3月	103.8	▲ 14.4	101.4	2.4	89.6	▲ 0.3	1.34	1.9	14	1,235	129.6
4月	100.0	▲ 15.5	103.1	2.3	87.5	▲ 1.8	1.33	1.9	3	832	53.8
5月	91.3	▲ 13.7	103.4	2.4	85.8	▲ 3.4	1.31	1.9	7	980	▲ 72.3
6月	94.2	▲ 12.5	103.4	3.3	141.6	10.1	1.29	1.8	12	662	294.0
7月	95.2	▲ 9.2	104.0	3.4	120.6	▲ 5.3	1.27	1.8	16	916	119.7
8月	88.5	▲ 13.2	103.7	2.9	86.5	▲ 0.5	1.25	1.8	4	150	▲ 45.8
9月	94.2	▲ 7.6	104.1	3.5	85.2	1.7	1.28	1.8	11	1,282	▲ 0.2
10月	95.2	▲ 12.4	104.0	2.8	87.2	2.6	1.29	..	13	1,127	▲ 65.1
11月	96.2	▲ 9.8	103.8	2.7	92.7	2.9	1.26	..	12	2,353	204.0
12月	93.3	▲ 12.6	104.3	1.9	173.0	0.3	1.26	..	13	643	▲ 54.6

全国

項目 年・月	雇用・労働								企業倒産		
	所定外労働時間 指数(5人以上)		常用雇用指数 (5人以上)		名目賃金指数 現金給与総額(5人以上)		有効求人倍率 (季節調整値)	完全失業率 (季節調整値)	企業倒産 (負債総額1千万円以上)		
	R2=100	対前年比	R2=100	対前年比	R2=100	対前年比	(倍)	(%)	件数 (件)	負債総額 (百万円)	対前年比
H30年	117.5	▲ 1.5	97.1	1.1	101.6	1.4	1.61	2.4	8,235	1,485,469	▲ 53.1
R1年	115.1	▲ 1.9	99.0	2.0	101.2	▲ 0.4	1.60	2.4	8,383	1,423,238	▲ 4.2
R2年	100.0	▲ 13.2	100.0	1.0	100.0	▲ 1.2	1.18	2.8	7,773	1,220,046	▲ 14.3
R3年	105.2	5.1	101.1	1.2	100.3	0.3	1.13	2.8	6,030	1,150,703	▲ 5.7
R4年	110.0	4.6	102.0	0.9	102.3	2.0	1.28	2.6	6,428	2,331,443	102.6
R5年	P 109.0	P ▲ 0.9	P 103.9	P 1.9	P 103.5	P 1.2	1.31	2.6	8,690	2,402,645	3.1
R3年12月	112.2	5.1	101.8	1.2	171.4	▲ 0.4	1.18	2.7	504	93,181	▲ 32.7
R4年1月	104.3	4.1	101.1	0.6	86.3	1.1	1.20	2.7	452	66,940	▲ 17.8
2月	106.5	5.1	100.8	0.5	84.5	1.2	1.21	2.7	459	70,989	5.2
3月	113.0	3.8	100.4	0.5	90.7	2.0	1.23	2.6	593	169,673	20.0
4月	116.3	5.7	101.6	0.5	88.7	1.3	1.24	2.6	486	81,253	▲ 3.4
5月	105.4	5.2	101.9	0.7	87.0	1.0	1.25	2.6	524	87,380	▲ 48.2
6月	108.7	5.0	102.4	1.1	141.9	2.0	1.27	2.6	546	1,232,583	1697.7
7月	110.9	3.9	102.6	1.1	118.1	1.3	1.28	2.6	494	84,570	18.3
8月	102.2	3.1	102.5	1.1	87.8	1.7	1.31	2.5	492	111,428	22.5
9月	110.9	8.3	102.5	1.2	86.7	2.2	1.32	2.6	599	144,871	59.4
10月	114.1	6.9	102.7	1.1	86.4	1.4	1.34	2.6	596	86,995	▲ 11.6
11月	114.1	2.7	102.8	1.1	90.5	1.9	1.35	2.5	581	115,589	22.8
12月	114.1	1.7	103.0	1.2	178.4	4.1	1.36	2.5	606	79,172	▲ 15.0
R5年1月	105.4	1.1	102.7	1.6	87.0	0.8	1.35	2.4	570	56,524	▲ 15.6
2月	108.7	2.1	102.6	1.8	85.2	0.8	1.34	2.6	577	96,580	36.0
3月	114.1	1.0	102.1	1.7	91.9	1.3	1.32	2.8	809	147,434	▲ 13.1
4月	114.1	▲ 1.9	103.4	1.8	89.4	0.8	1.32	2.6	610	203,861	150.9
5月	105.4	0.0	103.7	1.8	89.5	2.9	1.31	2.6	706	278,734	219.0
6月	108.7	0.0	104.2	1.8	145.1	2.3	1.30	2.5	770	150,947	▲ 87.8
7月	108.7	▲ 2.0	104.4	1.8	119.4	1.1	1.29	2.7	758	162,137	91.7
8月	101.1	▲ 1.1	104.3	1.8	88.5	0.8	1.29	2.7	760	108,377	▲ 2.7
9月	107.6	▲ 3.0	104.4	1.9	87.2	0.6	1.29	2.6	720	691,942	377.6
10月	112.0	▲ 1.8	104.6	1.9	87.7	1.5	1.30	2.5	793	308,010	254.1
11月	112.0	▲ 1.8	105.0	2.1	91.1	0.7	1.28	2.5	807	94,871	▲ 17.9
12月	109.8	▲ 3.8	105.1	2.0	180.1	1.0	1.27	2.4	810	103,228	30.4

三重県

項目 年・月	物価		人口	生産(※県内ウエイト上位3業種)					
	消費者物価指数 (津市・総合)		月初推計人口 (年は10月1日)	鉱工業生産指数(年次は原指数、月次は季節調整済指数)					
	R2=100	対前月比	(人)	電子部品・デバイス工業		輸送機械工業		化学工業	
				H27=100	対前月比	H27=100	対前月比	H27=100	対前月比
H30年	99.9	1.2	1,790,376	119.4	8.2	130.4	18.0	106.0	▲ 0.8
R1年	100.1	0.2	1,779,770	107.0	▲ 10.4	130.0	▲ 0.3	100.6	▲ 5.1
R2年	100.0	▲ 0.1	1,770,254	125.6	17.4	109.8	▲ 15.5	91.1	▲ 9.4
R3年	99.7	▲ 0.3	1,755,415	162.2	29.1	122.5	11.6	99.1	8.8
R4年	102.2	2.5	1,742,703	180.3	11.2	128.4	4.8	89.5	▲ 9.7
R5年	105.2	2.9	1,727,503	114.9	▲ 36.3	130.3	1.5	82.7	▲ 7.6
R3年12月	99.6	0.0	1,753,384	163.9	0.5	146.5	2.8	92.2	▲ 6.4
R4年1月	99.7	0.1	1,751,880	196.9	20.1	126.4	▲ 13.7	88.9	▲ 3.6
2月	100.3	0.6	1,750,248	214.1	8.7	147.6	16.8	99.2	11.6
3月	100.8	0.5	1,748,563	232.5	8.6	142.4	▲ 3.5	97.3	▲ 1.9
4月	101.5	0.7	1,744,795	177.8	▲ 23.5	90.7	▲ 36.3	84.4	▲ 13.3
5月	101.5	0.0	1,745,392	178.3	0.3	106.8	17.8	92.2	9.2
6月	101.8	0.3	1,746,107	263.9	48.0	153.0	43.3	98.4	6.7
7月	102.3	0.6	1,745,877	196.2	▲ 25.7	128.9	▲ 15.8	95.1	▲ 3.4
8月	103.0	0.7	1,744,937	150.3	▲ 23.4	152.5	18.3	92.0	▲ 3.3
9月	103.3	0.2	1,743,642	163.5	8.8	110.9	▲ 27.3	89.9	▲ 2.3
10月	103.8	0.6	1,742,703	121.3	▲ 25.8	123.8	11.6	91.5	1.8
11月	103.9	0.0	1,741,674	141.9	17.0	141.8	14.5	77.3	▲ 15.5
12月	104.3	0.4	1,740,933	135.3	▲ 4.7	111.4	▲ 21.4	72.4	▲ 6.3
R5年1月	104.6	0.3	1,739,302	115.0	▲ 15.0	113.9	2.2	79.7	10.1
2月	104.0	▲ 0.6	1,737,086	155.8	35.5	142.5	25.1	82.3	3.3
3月	104.4	0.4	1,735,596	95.7	▲ 38.6	131.9	▲ 7.4	86.5	5.1
4月	104.8	0.4	1,731,863	126.7	32.4	110.1	▲ 16.5	83.5	▲ 3.5
5月	104.7	▲ 0.1	1,731,194	96.7	▲ 23.7	89.5	▲ 18.7	87.4	4.7
6月	104.6	▲ 0.1	1,730,636	121.6	25.7	96.3	7.6	80.0	▲ 8.5
7月	105.4	0.8	1,730,062	104.3	▲ 14.2	122.7	27.4	81.8	2.3
8月	105.4	0.0	1,729,235	86.2	▲ 17.4	150.4	22.6	87.3	6.7
9月	105.8	0.3	1,728,253	107.0	24.1	154.4	2.7	82.8	▲ 5.2
10月	106.3	0.5	1,727,503	113.6	6.2	154.0	▲ 0.3	70.1	▲ 15.3
11月	106.0	▲ 0.3	1,726,685	119.8	5.5	153.1	▲ 0.6	83.4	19.0
12月	105.9	▲ 0.1	1,725,590	153.6	28.2	142.9	▲ 6.7	83.7	0.4

全国

項目 年・月	物価		人口
	消費者物価指数		月初推計人口 (年は10月1日)
	R2=100	対前月比	(万人)
H30年	99.5	1.0	12,675
R1年	100.0	0.5	12,656
R2年	100.0	0.0	12,615
R3年	99.8	▲ 0.2	12,550
R4年	102.3	2.5	12,495
R5年	105.6	3.2	P 12,434
R3年12月	100.1	0.0	12,538
R4年1月	100.3	0.3	12,531
2月	100.7	0.4	12,519
3月	101.1	0.4	12,510
4月	101.5	0.4	12,507
5月	101.8	0.3	12,507
6月	101.8	0.0	12,510
7月	102.3	0.5	12,513
8月	102.7	0.4	12,508
9月	103.1	0.4	12,497
10月	103.7	0.6	12,495
11月	103.9	0.2	12,491
12月	104.1	0.2	12,486
R5年1月	104.7	0.5	12,475
2月	104.0	▲ 0.6	12,463
3月	104.4	0.4	12,457
4月	105.1	0.6	12,455
5月	105.1	0.1	12,448
6月	105.2	0.1	12,451
7月	105.7	0.5	r 12,452
8月	105.9	0.3	p 12,454
9月	106.2	0.3	p 12,445
10月	107.1	0.9	P 12,434
11月	106.9	▲ 0.2	P 12,431
12月	106.8	▲ 0.1	P 12,424

- (注1) 県の数値において、「P」は速報(暫定)(Preliminary)値、「r」は改訂(revised)値を示す。  
 全国値における当該区分については、原則として各省庁の表記に合わせている。  
 全国値は速報値や二次速報値等を含むため、最新の値については所管省庁のホームページあるいは資料等を参照。
- (注2) 「—」は、数値が公表されないものを示す。
- (注3) 「・・」は、本書作成時点で数値が公表されていないものを示す。
- (注4) 比較欄において、鉱工業生産指数、同製品在庫指数、消費者物価指数は前月比、その他は前年同月比で表示している。また、前月比及び前年同月比については、四捨五入の関係から、一致しない場合がある。
- (注5) 年計欄において、県(国)内総生産、経済成長率は年度値、経済成長率四半期分は季節調整値の前期比、その他は暦年値で表示している。
- (注6) 鉱工業生産指数及び同製品在庫指数は、年値を原指数で、月値を季節調整値でそれぞれ表示している。  
 なお、同製品在庫指数の年値は原指数年未値を表示している。
- (注7) 大型小売店販売額欄の販売額は全店値、前年同月比欄は既存店調整値(店舗調整値)で表示している。
- (注8) 消費支出は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯の値で表示している。
- (注9) 完全失業率の都道府県値については、総務省が労働力調査の結果を都道府県別モデルによって推計した値を掲載している。労働力調査は、都道府県別に表章するよう標本設計を行ってならず、標本規模も小さいことから、全国の結果に比べ標本誤差が大きく、結果の利用に当たっては注意を要する。
- (注10) 企業倒産件数は、三重県・全国ともに負債総額1千万円以上の倒産件数を表示している。  
 また、集計には個人企業を含む。
- (注11) 鉱工業生産指数の県内主要3業種を表末に特掲。
- (注12) 所定外労働時間指数、常用雇用指数、名目賃金指数の全国値については、平成30年11月分の公表から平成24年以降において東京都の「500人以上規模の事業所」についても再集計した値に変更している。
- (注13) 公共工事受注について、令和3年4月から推計方法が変更されたため、単純にそれ以前の数値と比較できない。  
 なお、()内は旧推計による数値であり、新推計と同じ方法で試算された数値が公表されている令和2年4月～令和3年3月分はその試算値と旧推計とを併記している。

資料出典一覧

- 三重県政策企画部統計課の公表した各種統計資料の他は以下のとおり。
- 内閣府経済社会総合研究所国民経済計算部：「国民経済計算年報」「四半期別GDP速報」  
 同 景気統計部：「景気動向指数」  
 経済産業省経済産業政策局調査統計部：「鉱工業指数」「商業動態統計月報」  
 国土交通省総合政策局 情報政策課建設経済統計調査室：「建築着工統計調査」「建設工事受注動態統計調査」  
 総務省統計局統計調査部消費統計課：「家計調査(家計収支編)」「消費者物価指数」  
 同 労働力人口統計室：「労働力調査」  
 同 国勢統計課：「人口推計」  
 厚生労働省 政策統括官付参事官付雇用・賃金福祉統計室：「毎月勤労統計調査」  
 同 職業安定局雇用政策課：「職業安定業務統計(一般職業紹介状況について)」  
 三重労働局職業安定部職業安定課：「職業安定業務統計(最近の雇用失業情勢について)」  
 (社)日本自動車販売協会連合会、同 三重県支部：「新車販売台数(登録車)」  
 (社)全国軽自動車協会連合会、同 三重事務所：「軽自動車販売台数」  
 (株)東京商工リサーチ、同 津支店：「三重県の企業倒産動向」「全国企業倒産状況」

# 三重県景気動向指数 (CI) (速報) 令和5年12月分の概要

## 1. 景気動向指数 (CI) の動向

令和5年12月のCI (平成27年=100) の速報値は、先行指数 103.6、一致指数 94.7、遅行指数 107.4 となった。

- 先行指数は、前月と比較して2.0ポイント上昇した。3か月後方移動平均<sup>4</sup>は0.90ポイント下降し、3か月連続で下降した。7か月後方移動平均は0.15ポイント下降し、2か月連続で下降した。
- 一致指数は、前月と比較して1.8ポイント上昇した。3か月後方移動平均は0.10ポイント下降し、5か月ぶりに下降した。7か月後方移動平均は0.72ポイント上昇し、13か月ぶりに上昇した。
- 遅行指数は、前月と比較して2.0ポイント下降した。3か月後方移動平均は0.73ポイント下降し、2か月連続で下降した。7か月後方移動平均は0.49ポイント下降し、2か月ぶりに下降した。

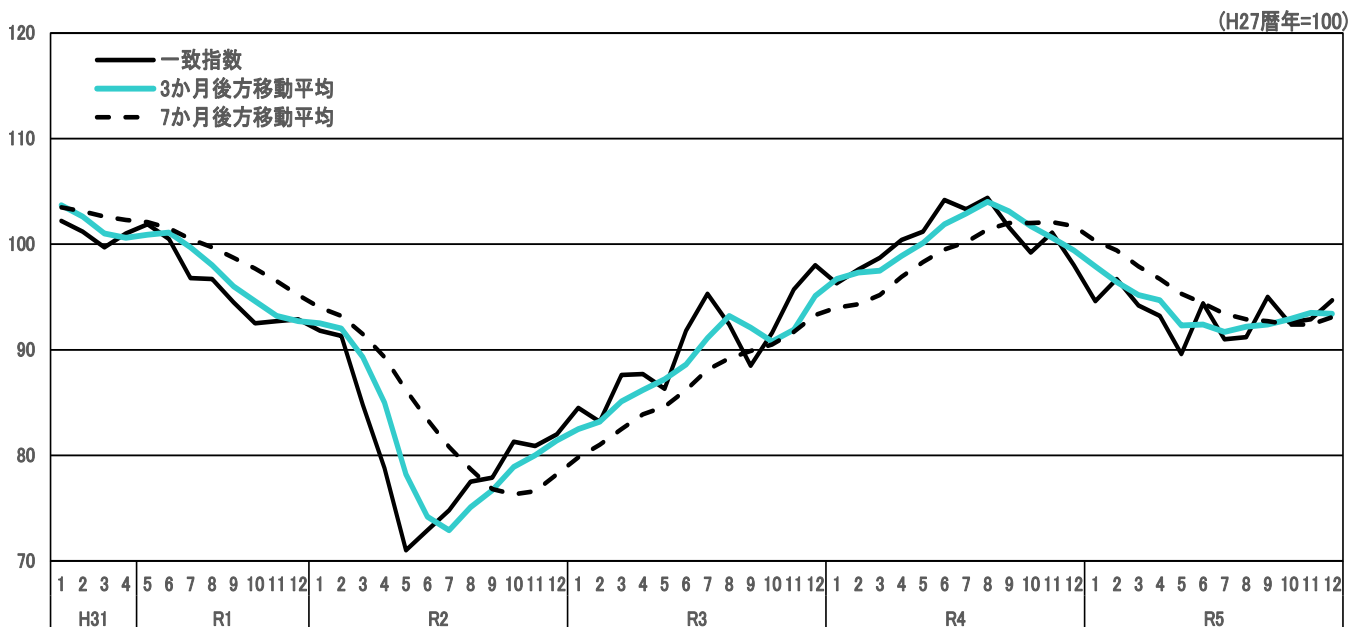
## 2. 一致指数の基調判断<sup>5</sup>

景気動向指数 (CI 一致指数) は、悪化を示している<sup>6</sup>。

## 3. 一致指数の個別系列ごとの寄与度<sup>7</sup>

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C4: 鉱工業指数 (投資財、生産)	1.02	C6: 所定外労働時間指数 (製造業、5人以上)	▲ 0.54
C1: 鉱工業指数 (生産)	0.91	C7: 百貨店・スーパー販売額 (既存店)	▲ 0.23
C8: 人件費比率	0.70	C3: 輸入通関実績 (四日市港)	▲ 0.09
C5: 有効求人倍率	0.10	C2: 電力需要実績 (特別高圧)	▲ 0.01

## 4. 一致指数の推移



<sup>4</sup> 「3か月後方移動平均」とは今月値を含む過去3か月分の平均値のことで足下の基調変化を表し、「7か月後方移動平均」とは今月値を含む過去7か月分の平均値のことで定着しつつある基調を表す。

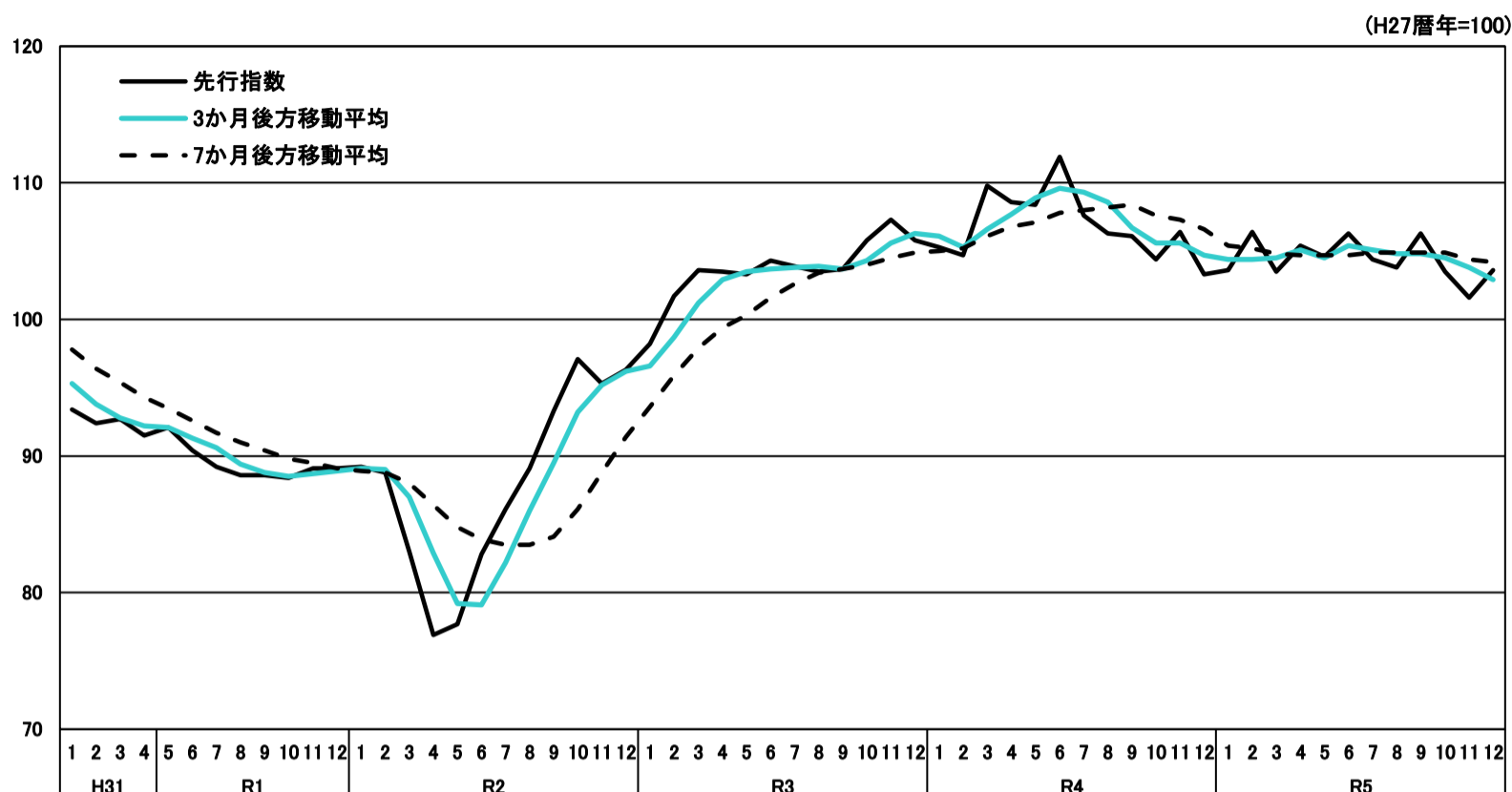
<sup>5</sup> 「CIを用いた基調判断」は、内閣府の判断基準に準じて行っている。詳細は「利用の手引き」を参照(p24)。

<sup>6</sup> 景気動向指数は、各経済部門から選ばれた指標の動きを統合して、単一の指標によって景気を把握しようとするものであり、すべての経済指標を総合的に勘案して景気を捉えようとするものではないことに留意する必要がある。

<sup>7</sup> CIの「寄与度」とは、CIの増減がどの採用系列の動きにより引き起こされているかの度合いを表す。

## 5. CI先行指数の動向

### (1) 先行指数の推移

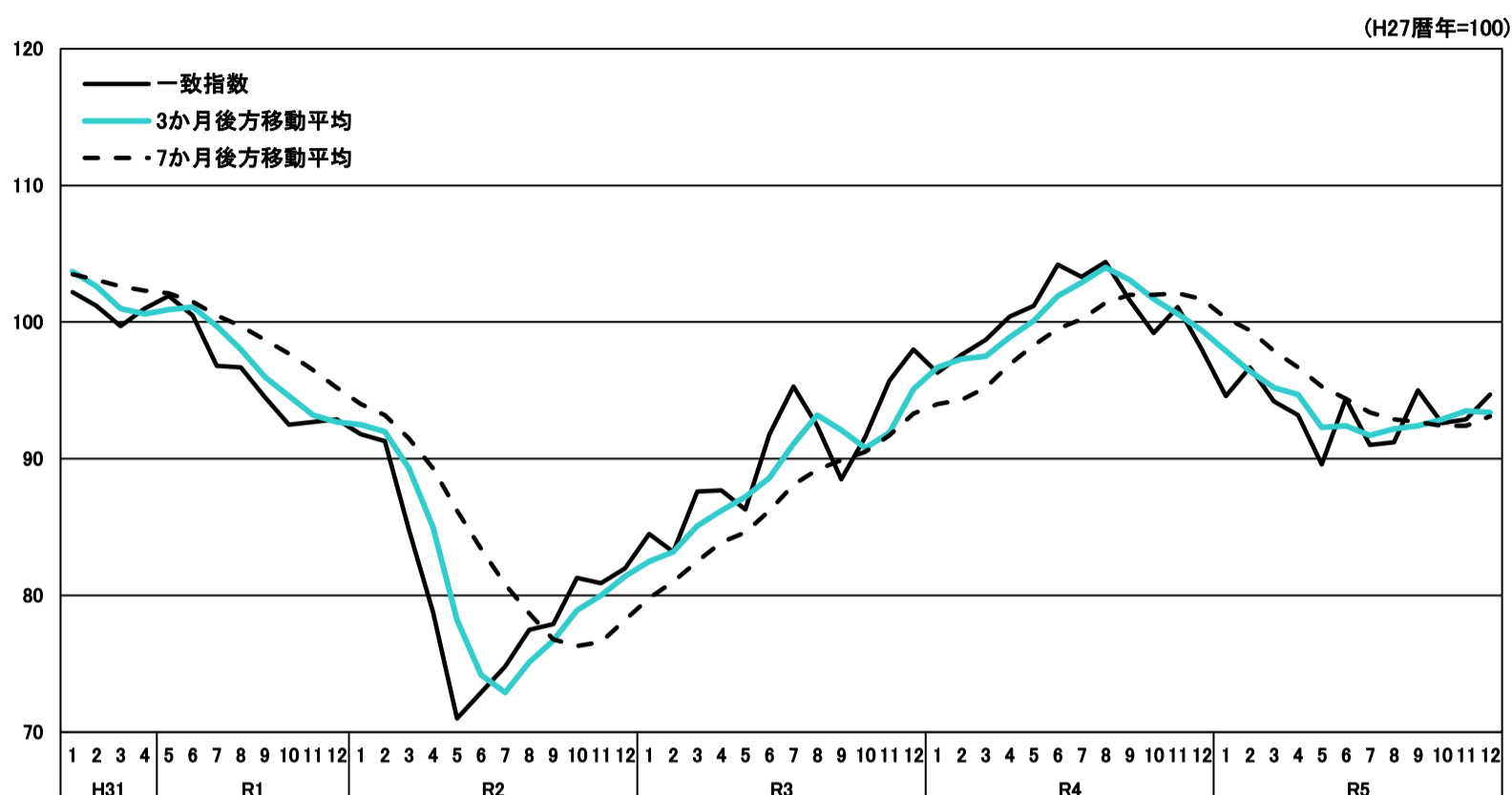


### (2) 先行指数採用系列の寄与度

			令和5年 (2023年)					
			7月	8月	9月	10月	11月	12月
C1	先行指数		104.4	103.8	106.3	103.5	101.6	103.6
		前月差 (ポイント)	▲ 1.9	▲ 0.6	2.5	▲ 2.8	▲ 1.9	2.0
L1	鉱工業指数 (生産財、生産)	前月比伸び率 (%)	▲ 5.9	▲ 5.5	9.4	▲ 0.7	5.1	11.8
		寄与度	▲ 1.20	▲ 1.12	1.67	▲ 0.21	0.88	1.51
L2	新規求人数	前月比伸び率 (%)	▲ 4.0	0.1	2.8	▲ 4.7	▲ 1.4	8.1
		寄与度	▲ 0.38	0.05	0.32	▲ 0.46	▲ 0.10	0.82
L3	自動車(新車)登録台数	前月比伸び率 (%)	0.4	3.9	▲ 3.9	10.7	▲ 10.2	0.4
		寄与度	▲ 0.04	0.26	▲ 0.42	0.80	▲ 1.00	▲ 0.04
L4	新設住宅着工戸数	前月比伸び率 (%)	▲ 5.7	17.1	7.3	▲ 23.5	▲ 11.4	22.2
		寄与度	▲ 0.22	0.64	0.28	▲ 1.05	▲ 0.46	0.80
L5	中小企業業況判断DI (製造業、中部)	前月差	0.0	▲ 0.1	0.0	▲ 2.5	▲ 2.4	▲ 2.5
		寄与度	▲ 0.07	▲ 0.10	▲ 0.08	▲ 0.76	▲ 0.70	▲ 0.72
L6	東証株価指数	前月比伸び率 (%)	0.8	0.5	4.2	▲ 4.6	3.8	▲ 0.3
		寄与度	0.04	0.00	0.46	▲ 0.66	0.39	▲ 0.13
L7	日経商品指数(42種総合) (前年同月比)	前月差	1.8	0.5	0.5	▲ 0.6	▲ 0.4	▲ 0.2
		寄与度	0.48	0.14	0.13	▲ 0.15	▲ 0.10	▲ 0.06
L8	銀行貸出末残 (地域銀行、東海三県)	前月差	▲ 0.5	▲ 0.1	0.0	▲ 0.4	▲ 0.2	▲ 0.1
		寄与度	▲ 0.50	▲ 0.10	▲ 0.01	▲ 0.39	▲ 0.19	▲ 0.09
L9	景気ウォッチャー調査 (現状判断DI、東海)	前月差	0.9	▲ 1.0	1.0	0.8	▲ 2.0	0.0
		寄与度	0.07	▲ 0.29	0.10	0.04	▲ 0.49	▲ 0.11
	一致トレンド成分	寄与度	▲ 0.06	▲ 0.08	0.02	▲ 0.01	▲ 0.04	0.01
	3か月後方移動平均		105.1	104.8	104.8	104.5	103.8	102.9
		前月差 (ポイント)	▲ 0.33	▲ 0.27	0.00	▲ 0.30	▲ 0.73	▲ 0.90
	7か月後方移動平均		104.9	104.9	104.9	104.9	104.4	104.2
		前月差 (ポイント)	0.16	0.02	▲ 0.01	0.00	▲ 0.54	▲ 0.15

## 6. CI一致指数の動向

### (1) 一致指数の推移



### (2) 一致指数採用系列の寄与度

			令和5年 (2023年)					
			7月	8月	9月	10月	11月	12月
C1	一致指数		91.0	91.2	95.0	92.6	92.9	94.7
		前月差 (ポイント)	▲ 3.4	0.2	3.8	▲ 2.4	0.3	1.8
C1	鉱工業指数 (生産)	前月比伸び率 (%)	▲ 5.7	▲ 0.2	9.1	▲ 2.8	2.3	6.9
		寄与度	▲ 0.76	▲ 0.02	1.15	▲ 0.37	0.30	0.91
C2	電力需要実績 (特別高圧)	前月比伸び率 (%)	1.3	▲ 0.8	0.9	▲ 5.7	2.7	▲ 0.1
		寄与度	0.28	▲ 0.16	0.20	▲ 1.25	0.57	▲ 0.01
C3	輸入通関実績 (四日市港)	前月比伸び率 (%)	▲ 3.8	▲ 6.2	17.1	7.7	18.8	▲ 4.0
		寄与度	▲ 0.11	▲ 0.21	0.55	0.28	0.60	▲ 0.09
C4	鉱工業指数 (投資財、生産)	前月比伸び率 (%)	▲ 21.8	4.0	1.8	▲ 9.9	▲ 5.5	11.7
		寄与度	▲ 1.18	0.31	0.15	▲ 0.86	▲ 0.47	1.02
C5	有効求人倍率	前月差	▲ 0.02	▲ 0.02	0.03	0.01	▲ 0.03	0.00
		寄与度	▲ 0.17	▲ 0.16	0.47	0.21	▲ 0.29	0.10
C6	所定外労働時間指数 (製造業、5人以上)	前月比伸び率 (%)	▲ 1.6	▲ 0.5	2.5	▲ 3.1	▲ 2.0	▲ 4.4
		寄与度	▲ 0.17	▲ 0.05	0.26	▲ 0.34	▲ 0.22	▲ 0.54
C7	百貨店・スーパー販売額 (既存店調整値)	前月差	2.0	▲ 0.4	▲ 2.8	1.7	▲ 0.2	▲ 1.6
		寄与度	0.26	▲ 0.05	▲ 0.36	0.22	▲ 0.03	▲ 0.23
C8	人件費比率 (製造業)	前月差	0.04	0.00	▲ 0.08	0.03	▲ 0.03	▲ 0.05
		寄与度 (逆サイクル)	▲ 0.50	0.00	1.00	▲ 0.39	0.37	0.70
C9	延べ宿泊者数 (従業者数10人以上)	前月比伸び率 (%)	▲ 14.4	8.2	6.4	1.5	▲ 8.4	
		寄与度	▲ 1.08	0.52	0.42	0.11	▲ 0.60	0.00
3か月後方移動平均			91.7	92.2	92.4	92.9	93.5	93.4
		前月差 (ポイント)	▲ 0.73	0.53	0.20	0.53	0.57	▲ 0.10
7か月後方移動平均			93.4	92.9	92.7	92.4	92.4	93.1
		前月差 (ポイント)	▲ 1.00	▲ 0.49	▲ 0.24	▲ 0.23	▲ 0.04	0.72

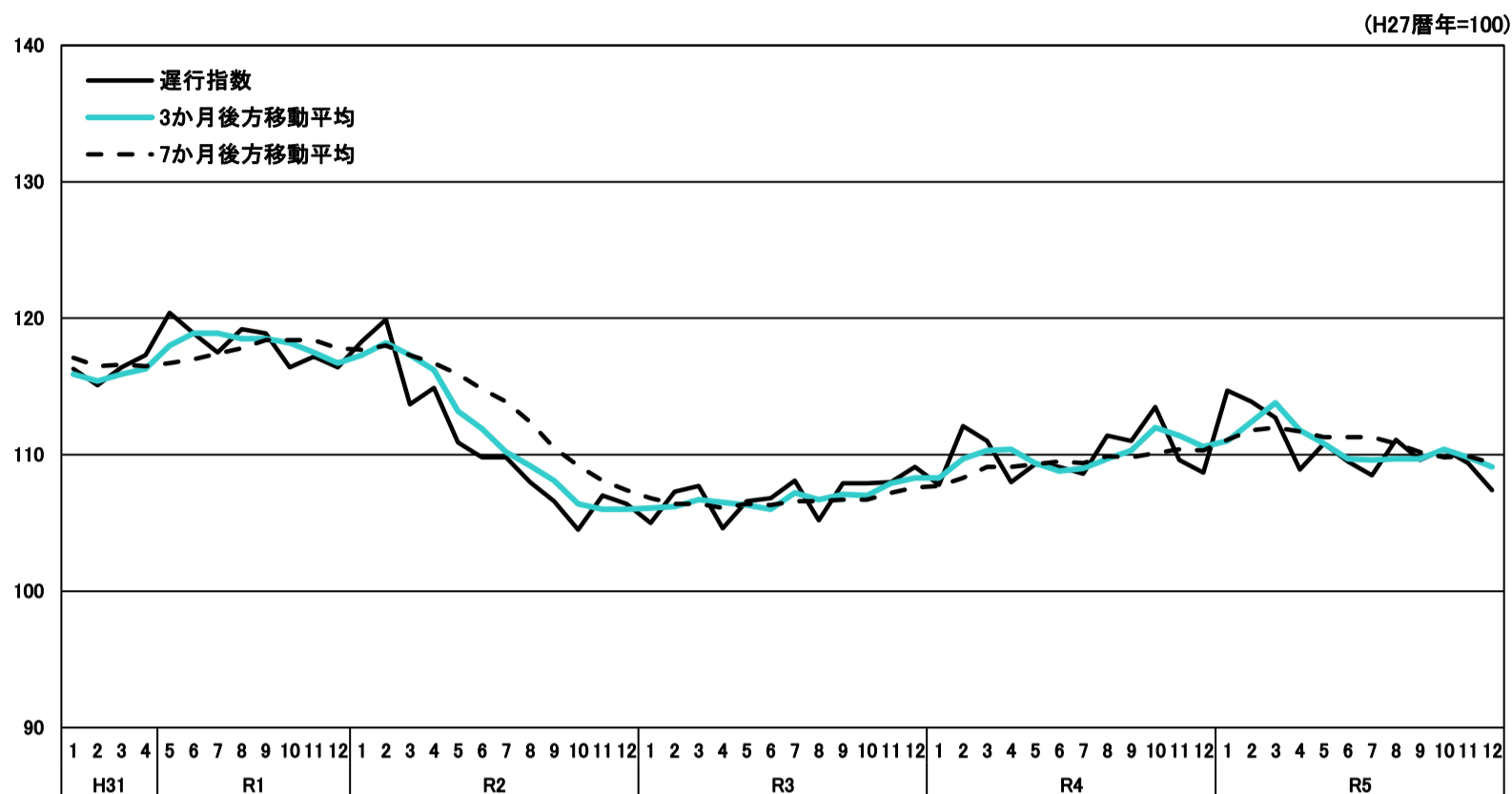
(注)

各採用系列の変化は、前月からの変化と長期的な傾向（トレンド）の変化とに分かれる。資料作成時点において数値が未発表の系列については、前月からの変化は計算されないが、トレンドの変化は過去60か月の期間における発表済みのデータを用いて計算される。そのため、数値が未発表の系列については、トレンドの変化のみによる寄与度を表示している。

また、「一致トレンド」（一致系列を構成する個別系列のトレンドを合成したもの）が、先行系列及び遅行系列全体のトレンドとして使用されるため、同系列ではトレンドの変化による寄与が個別系列において存在しない。このため、同系列を構成する個別系列のうち、数値が未発表の系列については、寄与度が存在しない。

## 7. CI遅行指数の動向

### (1) 遅行指数の推移



### (2) 遅行指数採用系列の寄与度

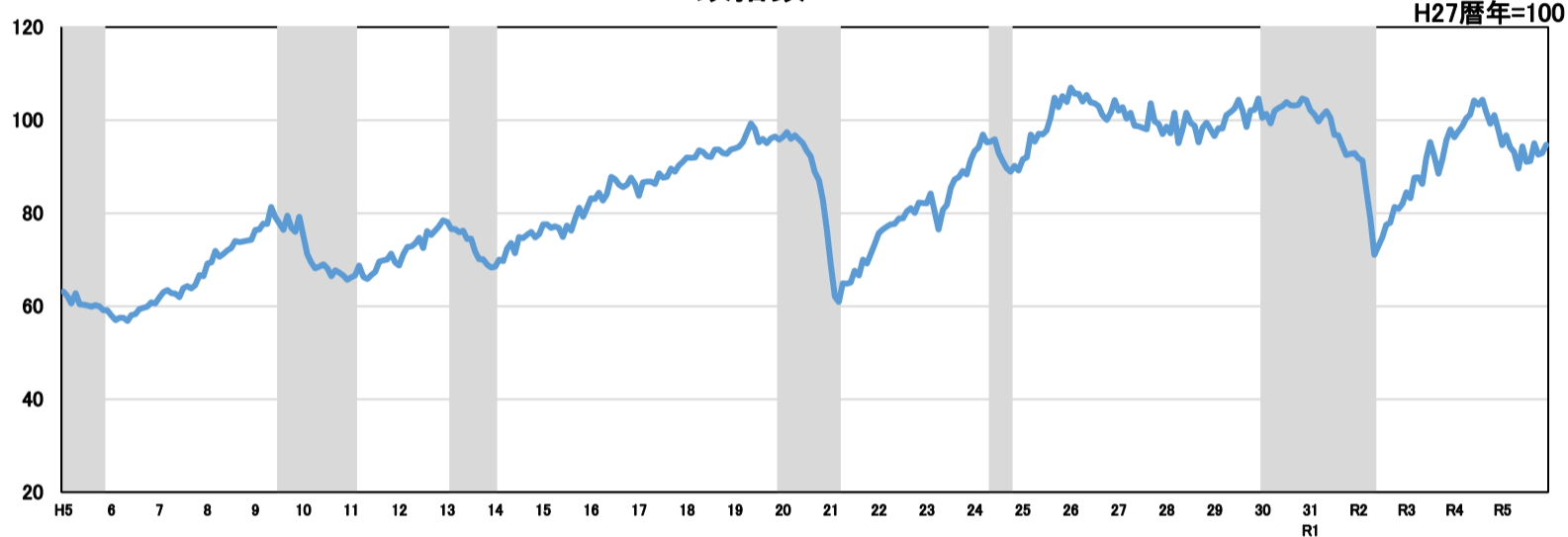
		令和5年 (2023年)					
		7月	8月	9月	10月	11月	12月
CI	遅行指数	108.5	111.1	109.6	110.4	109.4	107.4
	前月差 (ポイント)	▲ 1.0	2.6	▲ 1.5	0.8	▲ 1.0	▲ 2.0
LG1	鉱工業指数 (製造工業、在庫)	1.4	2.3	▲ 2.1	▲ 0.5	2.8	▲ 4.8
	前月比伸び率 (%)	0.30	0.49	▲ 0.50	▲ 0.14	0.62	▲ 1.16
	寄与度	▲ 0.5	0.6	0.1	0.3	▲ 1.0	1.3
LG2	きまって支給する給与 (製造業、30人以上)	▲ 0.44	0.42	0.02	0.18	▲ 0.91	1.04
	前月比伸び率 (%)	▲ 0.06	▲ 0.22	▲ 0.70	▲ 0.35	0.15	▲ 0.06
	寄与度	2.1	▲ 3.2	▲ 0.5	1.0	▲ 1.1	▲ 1.0
LG3	常用雇用指数 (製造業、30人以上)	▲ 0.65	1.38	0.30	▲ 0.28	0.53	0.48
	前月比伸び率 (%)	▲ 23.7	6.1	0.6	22.0	▲ 16.3	▲ 28.2
	寄与度	▲ 0.94	0.26	0.04	0.90	▲ 0.66	▲ 1.13
LG4	雇用保険受給者実人員	12.1	42.5	▲ 22.7	10.3	▲ 0.7	▲ 16.5
	前月比伸び率 (%)	0.50	1.40	▲ 1.05	0.43	▲ 0.04	▲ 0.68
	寄与度	▲ 0.002	▲ 0.002	0.002	▲ 0.001	▲ 0.002	0.002
LG5	貸出約定平均金利 (地元地域銀行、総合ストック)	0.03	0.03	0.25	0.08	0.02	0.23
	前月差	0.2	▲ 0.7	0.1	0.0	▲ 0.4	▲ 0.5
	寄与度	0.26	▲ 1.05	0.14	▲ 0.01	▲ 0.61	▲ 0.75
LG6	消費者物価指数 (総合、津市)	▲ 0.06	▲ 0.08	0.02	▲ 0.01	▲ 0.05	0.01
	前月差	111.3	110.8	110.2	109.8	109.9	109.4
	寄与度	▲ 0.02	▲ 0.52	▲ 0.61	▲ 0.33	0.07	▲ 0.49
LG7	貸出約定平均金利 (地元地域銀行、総合ストック)	▲ 0.002	▲ 0.002	0.002	▲ 0.001	▲ 0.002	0.002
	前月差	0.03	0.03	0.25	0.08	0.02	0.23
	寄与度	0.2	▲ 0.7	0.1	0.0	▲ 0.4	▲ 0.5
LG8	消費者物価指数 (総合、津市)	0.26	▲ 1.05	0.14	▲ 0.01	▲ 0.61	▲ 0.75
	前月差	▲ 0.06	▲ 0.08	0.02	▲ 0.01	▲ 0.05	0.01
	寄与度	▲ 0.06	▲ 0.08	0.02	▲ 0.01	▲ 0.05	0.01
	一致トレンド成分	▲ 0.06	▲ 0.08	0.02	▲ 0.01	▲ 0.05	0.01
	寄与度	▲ 0.06	▲ 0.08	0.02	▲ 0.01	▲ 0.05	0.01
	3か月後方移動平均	109.6	109.7	109.7	110.4	109.8	109.1
	前月差 (ポイント)	▲ 0.13	0.10	0.03	0.64	▲ 0.57	▲ 0.73
	7か月後方移動平均	111.3	110.8	110.2	109.8	109.9	109.4
	前月差 (ポイント)	▲ 0.02	▲ 0.52	▲ 0.61	▲ 0.33	0.07	▲ 0.49

## 8. CI時系列グラフ

### CI先行指数 Leading Indexes



### CI一致指数 Coincident Indexes



### CI遅行指数 Lagging Indexes



(注1)シャドー部分は景気後退期を示す。



## 9. CI指数表

(1) 先行指数

(H27暦年=100)

年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H23(2011)	83.4	86.9	81.9	76.1	79.5	79.8	84.5	85.5	85.4	86.2	85.0	84.6
H24(2012)	87.3	88.8	90.5	86.6	85.2	86.9	84.4	83.1	82.7	82.9	83.5	85.0
H25(2013)	88.5	90.0	91.5	92.6	96.1	95.0	97.0	98.4	100.9	101.7	103.4	103.9
H26(2014)	104.0	102.2	101.5	98.2	97.2	98.9	100.5	100.3	102.1	99.8	99.6	100.2
H27(2015)	99.1	100.6	101.3	100.6	101.9	101.6	100.6	99.0	99.1	99.5	99.3	97.5
H28(2016)	96.8	93.7	94.3	94.0	94.0	94.1	94.5	94.8	95.6	97.8	97.7	100.7
H29(2017)	101.9	102.4	102.8	102.7	103.3	104.1	103.1	103.0	102.1	102.4	102.8	103.3
H30(2018)	101.8	101.1	100.6	102.0	100.9	102.7	102.0	100.2	98.9	97.7	96.7	95.7
H31/R1(2019)	93.4	92.4	92.7	91.5	92.1	90.4	89.2	88.6	88.6	88.4	89.1	89.1
R2(2020)	89.2	88.8	83.0	76.9	77.7	82.8	86.1	89.1	93.3	97.1	95.3	96.3
R3(2021)	98.2	101.7	103.6	103.5	103.3	104.3	103.9	103.5	103.7	105.8	107.3	105.8
R4(2022)	105.3	104.7	109.8	108.6	108.4	111.9	107.6	106.3	106.1	104.4	106.4	103.3
R5(2023)	103.6	106.4	103.5	105.4	104.6	106.3	104.4	103.8	106.3	103.5	101.6	103.6

(2) 一致指数

(H27暦年=100)

年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H23(2011)	82.1	84.2	80.4	76.5	80.7	81.8	85.5	87.3	87.7	89.1	88.3	91.4
H24(2012)	93.3	94.1	96.9	95.2	95.4	95.9	92.9	91.2	89.7	88.9	90.2	89.2
H25(2013)	91.6	92.0	96.9	95.4	97.1	96.9	97.8	100.6	104.8	102.8	105.2	103.9
H26(2014)	107.0	105.7	105.7	104.0	105.4	103.8	103.6	103.0	101.1	100.1	101.6	104.3
H27(2015)	102.0	102.8	100.3	101.6	98.8	98.7	98.4	98.0	103.6	99.7	99.2	97.0
H28(2016)	98.6	97.2	101.6	95.0	97.9	101.6	99.4	98.8	95.2	98.4	99.5	98.0
H29(2017)	96.6	98.3	98.2	101.1	101.8	102.5	104.4	102.1	98.5	102.1	102.2	104.7
H30(2018)	100.5	101.3	99.3	102.0	102.6	103.0	103.9	103.2	103.1	103.3	104.7	104.3
H31/R1(2019)	102.2	101.2	99.7	101.0	101.9	100.5	96.8	96.7	94.5	92.5	92.7	92.9
R2(2020)	91.8	91.3	84.8	78.8	71.0	72.9	74.8	77.5	77.9	81.3	80.9	82.0
R3(2021)	84.5	83.2	87.6	87.7	86.3	91.8	95.3	92.4	88.5	91.6	95.7	98.0
R4(2022)	96.3	97.6	98.7	100.4	101.2	104.2	103.3	104.4	101.6	99.2	101.1	98.0
R5(2023)	94.6	96.7	94.2	93.2	89.6	94.4	91.0	91.2	95.0	92.6	92.9	94.7

(3) 遅行指数

(H27暦年=100)

年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H23(2011)	105.7	105.7	103.5	100.2	99.5	96.9	97.5	99.7	98.6	97.3	95.5	96.6
H24(2012)	99.4	102.7	101.3	104.4	100.8	98.7	97.0	97.7	100.1	101.8	100.5	99.9
H25(2013)	93.9	91.4	89.8	92.4	93.0	92.6	95.7	97.9	97.3	100.7	100.0	99.4
H26(2014)	101.0	102.0	102.8	99.7	103.8	103.9	101.9	103.1	102.0	100.3	102.9	104.5
H27(2015)	105.4	103.7	103.4	102.0	102.6	100.0	98.1	96.9	96.1	96.9	96.7	98.2
H28(2016)	96.8	99.3	95.2	97.3	96.0	96.7	95.6	95.2	95.9	98.3	98.2	97.5
H29(2017)	99.1	101.2	100.3	102.3	103.8	104.4	106.8	107.3	110.2	109.6	109.3	110.9
H30(2018)	113.6	113.8	115.3	114.5	113.9	118.2	119.0	116.0	117.5	119.3	116.4	114.9
H31/R1(2019)	116.3	115.1	116.4	117.3	120.4	118.9	117.5	119.2	118.9	116.4	117.2	116.4
R2(2020)	118.3	119.9	113.7	114.9	110.9	109.8	109.8	108.0	106.6	104.5	107.0	106.4
R3(2021)	105.0	107.3	107.7	104.6	106.6	106.8	108.1	105.2	107.9	107.9	108.0	109.1
R4(2022)	107.8	112.1	111.0	108.0	109.3	109.1	108.6	111.4	111.0	113.5	109.6	108.7
R5(2023)	114.7	113.9	112.7	108.9	110.8	109.5	108.5	111.1	109.6	110.4	109.4	107.4

# 三重県景気動向指数 (DI) (速報) 令和5年12月分の概要

## 10. 景気動向指数 (DI)

令和5年12月のDIの速報値は、先行指数22.2%、一致指数37.5%、遅行指数25.0%となった。

	令和5年 9月	10月	11月	12月
先行指数	55.6%	44.4%	22.2%	22.2%
一致指数	55.6%	55.6%	44.4%	37.5%
遅行指数	50.0%	50.0%	37.5%	25.0%

## 11. 景気の動向

一致指数（景気の現状を示す指標）は、景気判断の分かれ目となる50%ラインを2か月連続で下回った。先行指数（判断時点よりも半年程度先の景気を示す指標）は、景気判断の分かれ目となる50%ラインを3か月連続で下回った。

## 12. 個別系列の動き (3か月前と比較)

### (1) 先行系列

プラス指標……鉱工業指数(生産財、生産)(3か月連続)、新規求人数(6か月ぶり)

マイナス指標…自動車(新車)登録台数(2か月連続)、新設住宅着工戸数(3か月連続)、中小企業業況判断DI(製造業、中部)(6か月連続)、東証株価指数(2か月ぶり)、日経商品指数(42種総合)(2か月連続)、銀行貸出末残(地域銀行、東海三県)(7か月連続)、景気ウォッチャー調査(現状判断DI、東海)(2か月連続)

### (2) 一致系列

プラス指標……鉱工業指数(生産)(5か月連続)、輸入通関実績(四日市港)(5か月連続)、人件費比率(製造業)\* (5か月連続)

マイナス指標…電力需要実績(特別高圧)(3か月連続)、鉱工業指数(投資財、生産)(4か月連続)、有効求人倍率(3か月ぶり)、所定外労働時間指数(製造業、5人以上)(3か月連続)、百貨店・スーパー販売(既存店)(4か月連続)

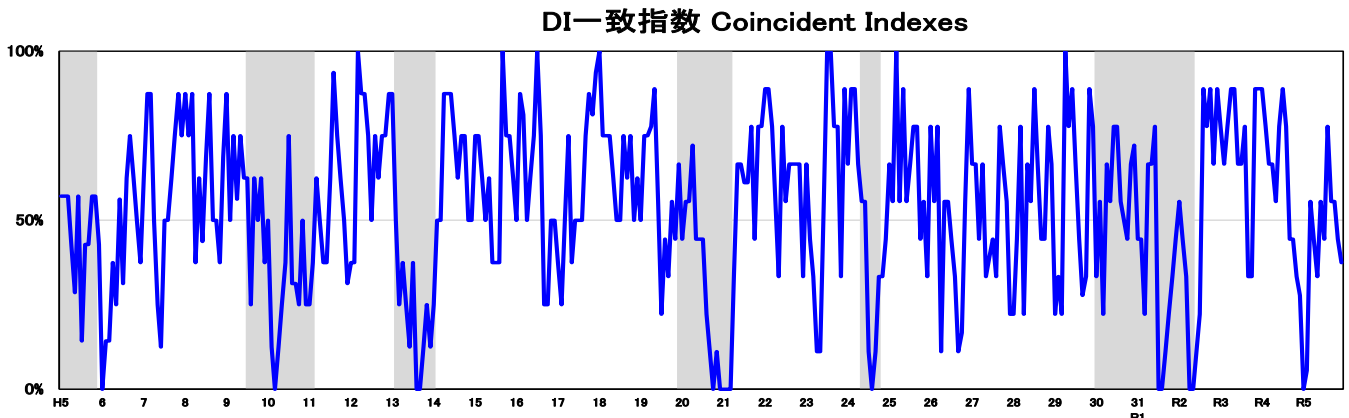
### (3) 遅行系列

プラス指標……きまって支給する給与(製造業、30人以上)(2か月ぶり)、雇用保険受給者実人員\*(4か月連続)

マイナス指標…鉱工業指数(製造工業、在庫)(2か月ぶり)、常用雇用指数(製造業、30人以上)(5か月連続)、家計消費支出(二人以上の世帯、津市)(3か月ぶり)、法人事業税調定額(法人事業税+地方法人特別税、現年度+過年度)(2か月連続)、貸出約定平均金利(地元地域銀行、総合ストック)(31か月連続)、消費者物価指数(総合、津市)(11か月連続)

\*は逆サイクル(景気の動きに対して逆の動き)を示す。

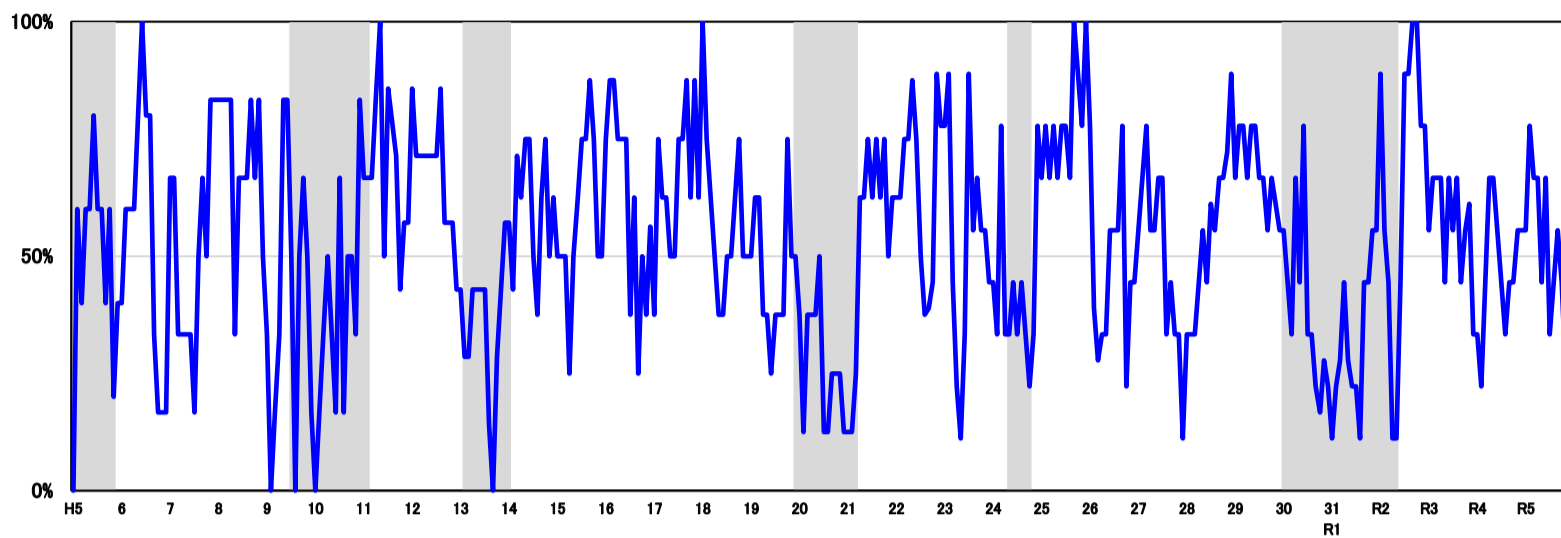
## 13. DI 一致指数の推移



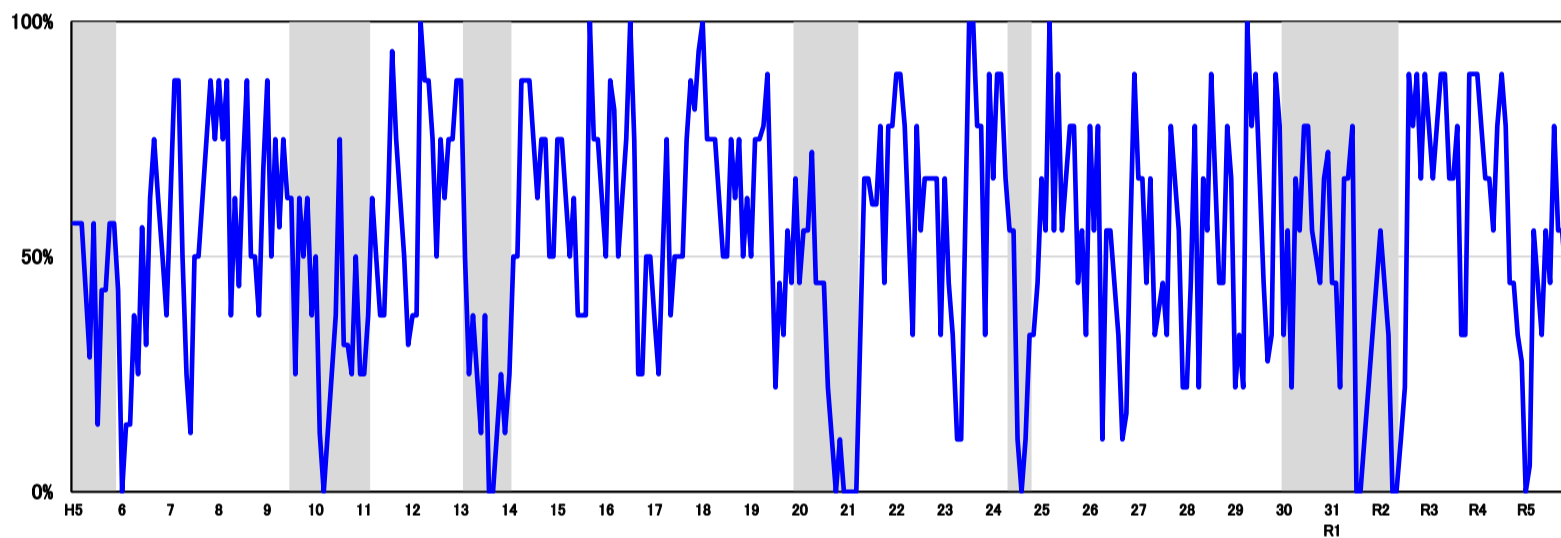
注. DIとはDiffusion Indexの略で、採用系列の各指標が判断時点の3か月前に比べて好転すればプラス、悪化すればマイナスとし、全体に占めるそれらの符号数の比率で景気の方角性を示す。

14. DI時系列グラフ

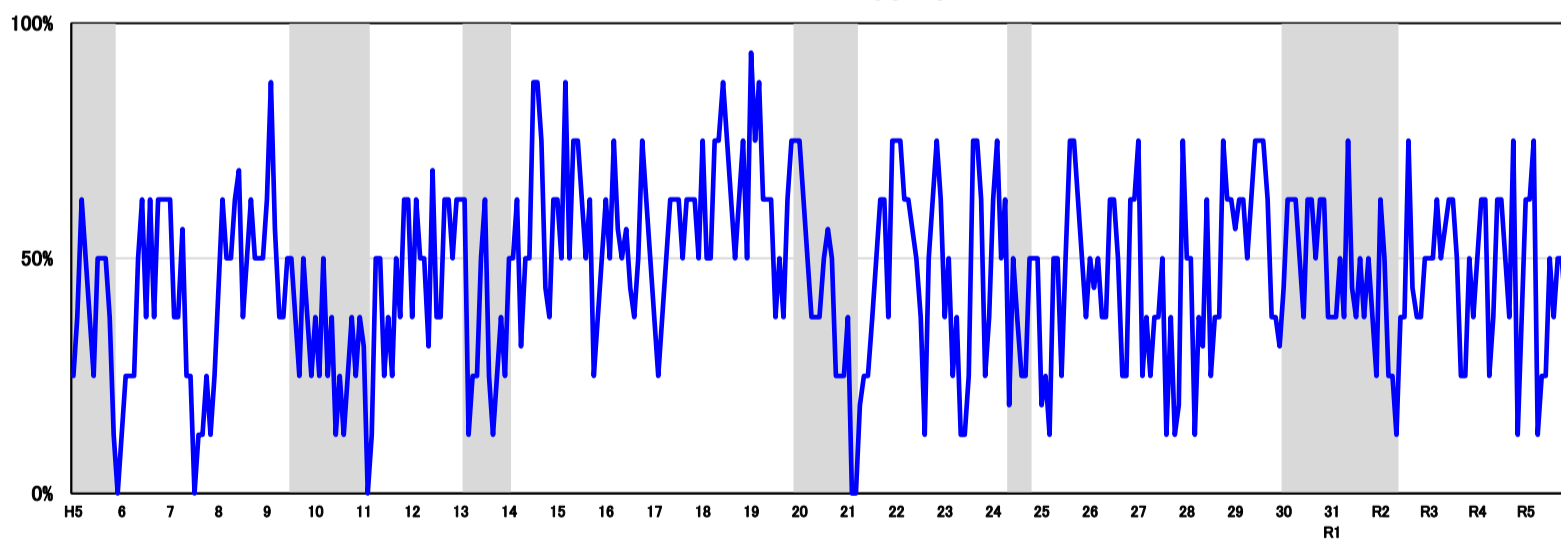
DI先行指数 Leading Indexes



DI一致指数 Coincident Indexes



DI遅行指数 Lagging Indexes



(注1)シャドー部分は景気後退期を示す。

## 15. DI指数表

(1) 先行指数

(単位:%)

年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H23(2011)	77.8	88.9	44.4	22.2	11.1	33.3	88.9	55.6	66.7	55.6	55.6	44.4
H24(2012)	44.4	33.3	77.8	33.3	33.3	44.4	33.3	44.4	33.3	22.2	33.3	77.8
H25(2013)	66.7	77.8	66.7	77.8	66.7	77.8	77.8	66.7	100.0	88.9	77.8	100.0
H26(2014)	77.8	38.9	27.8	33.3	33.3	55.6	55.6	55.6	77.8	22.2	44.4	44.4
H27(2015)	55.6	66.7	77.8	55.6	55.6	66.7	66.7	33.3	44.4	33.3	33.3	11.1
H28(2016)	33.3	33.3	33.3	44.4	55.6	44.4	61.1	55.6	66.7	66.7	72.2	88.9
H29(2017)	66.7	77.8	77.8	66.7	77.8	77.8	66.7	66.7	55.6	66.7	61.1	55.6
H30(2018)	55.6	44.4	33.3	66.7	44.4	77.8	33.3	33.3	22.2	16.7	27.8	22.2
H31/R1(2019)	11.1	22.2	27.8	44.4	27.8	22.2	22.2	11.1	44.4	44.4	55.6	55.6
R2(2020)	88.9	55.6	44.4	11.1	11.1	44.4	88.9	88.9	100.0	100.0	77.8	77.8
R3(2021)	55.6	66.7	66.7	66.7	44.4	66.7	55.6	66.7	44.4	55.6	61.1	33.3
R4(2022)	33.3	22.2	44.4	66.7	66.7	55.6	44.4	33.3	44.4	44.4	55.6	55.6
R5(2023)	55.6	77.8	66.7	66.7	44.4	66.7	33.3	44.4	55.6	44.4	22.2	22.2

(2) 一致指数

(単位:%)

年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H23(2011)	66.7	44.4	33.3	11.1	11.1	55.6	100.0	100.0	77.8	77.8	33.3	88.9
H24(2012)	66.7	88.9	88.9	66.7	55.6	55.6	11.1	0.0	11.1	33.3	33.3	44.4
H25(2013)	66.7	55.6	100.0	55.6	88.9	55.6	66.7	77.8	77.8	44.4	55.6	33.3
H26(2014)	77.8	55.6	77.8	11.1	55.6	55.6	44.4	33.3	11.1	16.7	55.6	88.9
H27(2015)	66.7	66.7	44.4	66.7	33.3	38.9	44.4	33.3	77.8	66.7	55.6	22.2
H28(2016)	22.2	44.4	77.8	22.2	66.7	55.6	88.9	66.7	44.4	44.4	77.8	66.7
H29(2017)	22.2	33.3	22.2	100.0	77.8	88.9	66.7	44.4	27.8	33.3	88.9	77.8
H30(2018)	33.3	55.6	22.2	66.7	55.6	77.8	77.8	55.6	50.0	44.4	66.7	72.2
H31/R1(2019)	44.4	44.4	22.2	66.7	66.7	77.8	0.0	0.0	11.1	22.2	33.3	44.4
R2(2020)	55.6	44.4	33.3	0.0	0.0	11.1	22.2	88.9	77.8	88.9	66.7	88.9
R3(2021)	77.8	66.7	77.8	88.9	88.9	66.7	66.7	77.8	33.3	33.3	88.9	88.9
R4(2022)	88.9	77.8	66.7	66.7	55.6	77.8	88.9	77.8	44.4	44.4	33.3	27.8
R5(2023)	0.0	5.6	55.6	44.4	33.3	55.6	44.4	77.8	55.6	55.6	44.4	37.5

(3) 遅行指数

(単位:%)

年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H23(2011)	37.5	50.0	25.0	37.5	12.5	12.5	25.0	75.0	75.0	62.5	25.0	37.5
H24(2012)	62.5	75.0	50.0	62.5	18.8	50.0	37.5	25.0	25.0	50.0	50.0	50.0
H25(2013)	18.8	25.0	12.5	50.0	50.0	25.0	50.0	75.0	75.0	62.5	50.0	37.5
H26(2014)	50.0	43.8	50.0	37.5	37.5	62.5	62.5	50.0	25.0	25.0	62.5	62.5
H27(2015)	75.0	25.0	37.5	25.0	37.5	37.5	50.0	12.5	37.5	12.5	18.8	75.0
H28(2016)	50.0	50.0	12.5	37.5	31.3	62.5	25.0	37.5	37.5	75.0	62.5	62.5
H29(2017)	56.3	62.5	62.5	50.0	62.5	75.0	75.0	75.0	62.5	37.5	37.5	31.3
H30(2018)	43.8	62.5	62.5	62.5	50.0	37.5	62.5	62.5	50.0	62.5	62.5	37.5
H31/R1(2019)	37.5	37.5	50.0	37.5	75.0	43.8	37.5	50.0	37.5	50.0	37.5	25.0
R2(2020)	62.5	50.0	25.0	25.0	12.5	37.5	37.5	75.0	43.8	37.5	37.5	50.0
R3(2021)	50.0	50.0	62.5	50.0	56.3	62.5	62.5	50.0	25.0	25.0	50.0	37.5
R4(2022)	50.0	62.5	62.5	25.0	37.5	62.5	62.5	50.0	37.5	75.0	12.5	37.5
R5(2023)	62.5	62.5	75.0	12.5	25.0	25.0	50.0	37.5	50.0	50.0	37.5	25.0

## 16. 個別系列の数値

(1)先行系列

	鉱工業指数 (生産財、生産)		新規求人数		自動車新車登録台数		新設住宅着工戸数		中小企業業況判断DI (製造業、中部)		東証株価指数		日経商品指数 (42種総合)		銀行貸出未残 (地域銀行、東海三県)		景気ウォッチャー調査 (現状判断DI、東海)	
	季節調整値	H27=100	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	原数値	原数値	原数値	原数値	原数値	前年同月比	前年同月比
R3	120.5	10,907	11,639	4,142	4,270	770	765	▲ 17.5	▲ 17.5	1976.98	222,076	24.4	24.4	3.0	3.0	59.8		
R4	1	131.4	12,779	3,980	4,176	669	806	—	▲ 17.7	1954.51	226,399	24.2	24.2	2.7	2.7	39.8		
	2	140.9	12,313	4,223	3,787	640	749	—	▲ 17.7	1917.67	233,511	23.9	23.9	2.6	2.6	39.5		
	3	150.6	12,319	11,996	6,223	954	972	▲ 17.7	▲ 17.7	1885.51	241,598	26.0	26.0	2.7	2.7	47.2		
	4	119.9	11,818	12,252	3,431	824	839	—	▲ 9.9	1902.34	247,534	25.9	25.9	2.9	2.9	46.7		
	5	123.3	10,948	12,063	3,092	727	770	—	▲ 9.9	1879.00	247,872	23.1	23.1	2.9	2.9	48.8		
	6	159.4	11,814	11,867	3,614	1,029	930	▲ 9.9	▲ 9.9	1895.96	250,630	22.6	22.6	3.4	3.4	49.4		
	7	130.7	11,615	11,947	3,849	1,041	955	—	▲ 18.1	1908.46	248,184	18.2	18.2	3.7	3.7	41.0		
	8	115.2	11,190	11,970	3,269	1,013	949	—	▲ 18.1	1964.16	248,932	17.7	17.7	4.2	4.2	43.4		
	9	121.8	12,290	12,077	4,310	857	800	▲ 18.1	▲ 18.1	1922.22	247,193	15.3	15.3	4.3	4.3	47.5		
	10	103.1	12,509	11,863	4,001	829	795	—	▲ 17.7	1894.99	248,716	12.8	12.8	4.5	4.5	46.8		
	11	110.2	11,435	11,652	4,247	748	710	—	▲ 17.7	1967.73	250,600	13.6	13.6	4.8	4.8	52.3		
	12	104.3	11,216	11,807	3,943	581	614	▲ 17.7	▲ 17.7	1934.71	249,807	12.5	12.5	4.9	4.9	49.1		
R5	1	96.4	12,147	11,289	4,224	747	871	—	▲ 11.5	1925.82	251,605	11.1	11.1	5.2	5.2	49.5		
	2	111.8	12,521	11,685	4,880	708	831	—	▲ 11.5	1985.51	253,175	8.4	8.4	5.2	5.2	50.8		
	3	91.3	11,746	11,214	6,960	803	799	▲ 11.5	▲ 11.5	1989.46	253,199	4.8	4.8	5.7	5.7	49.8		
	4	101.0	10,604	10,855	3,811	725	751	—	▲ 8.6	2016.47	252,465	2.0	2.0	5.7	5.7	51.9		
	5	89.9	10,576	11,569	3,574	768	796	—	▲ 8.6	2125.76	251,557	1.5	1.5	5.7	5.7	52.1		
	6	99.1	11,310	11,221	4,440	839	752	▲ 8.6	▲ 8.6	2255.94	253,798	1.3	1.3	5.5	5.5	51.4		
	7	93.3	10,483	10,776	4,406	752	709	—	▲ 8.7	2273.04	255,969	3.1	3.1	5.0	5.0	52.3		
	8	88.2	10,245	10,789	3,975	883	830	—	▲ 8.7	2284.19	257,947	3.6	3.6	4.9	4.9	51.3		
	9	96.5	11,358	11,087	4,996	908	891	▲ 8.7	▲ 8.7	2379.55	257,261	4.1	4.1	4.9	4.9	52.3		
	10	95.8	11,343	10,564	4,514	733	682	—	▲ 16.1	2270.78	257,336	3.5	3.5	4.5	4.5	53.1		
	11	100.7	10,223	10,419	4,563	638	604	—	▲ 16.1	2356.32	258,467	3.1	3.1	4.3	4.3	51.1		
	12	112.6	10,429	11,264	4,377	720	738	▲ 16.1	▲ 16.1	2348.20	257,071	2.9	2.9	4.2	4.2	51.1		

(注1)公表機関が指数の基準年を改定した場合、景気動向指数での採用系列がその前年同月比であるものはそれに合わせて指数を遷及改定し、採用系列がその指数自体であるものは公表数値をCの基準年(平成27年)が100となるように再計算している。

(2)一致系列

	鉱工業指数		電力需要実績		輸入通関実績		鉱工業指数		有効求人倍率		百貨店・スーパー販売額		人件費比率		国内企業物価指数		延べ宿泊者数	
	(生産)		(特別高圧)		(四日市港)		(投資財、生産)		有効求人倍率		(既存店調整値)		(製造業、逆サイクル)		(工業製品)		(従業者数10人以上)	
	季節調整値	H27=100	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値
R3	120.3	773,013	792,834	186,818	169,066	97.6	1.30	102.2	95.5	▲1.6	0.84	105.8	H27=100	120.6	107.0	506,760	470,093	
R4	121.1	767,511	792,883	154,434	157,425	84.6	1.32	94.1	96.1	0.5	0.81	102.5	103.9	121.4	108.2	364,840	361,586	
	128.6	711,494	788,796	187,107	179,050	83.6	1.34	99.7	94.4	1.0	0.76	102.9	104.1	128.8	108.8	291,020	336,439	
	130.6	798,501	789,813	168,785	159,381	71.4	1.36	100.8	96.3	1.7	0.75	102.5	104.2	130.8	109.6	512,740	485,549	
	109.4	767,599	794,616	217,286	215,776	83.4	1.39	98.0	97.6	0.8	0.85	101.9	102.2	109.6	111.4	444,550	498,934	
	115.1	770,910	799,699	202,036	214,476	78.0	1.38	86.2	95.8	▲0.2	0.81	99.4	102.6	112.9	111.4	513,120	524,663	
	143.7	816,437	799,644	200,235	226,510	89.0	1.39	90.1	93.9	▲1.7	0.66	103.3	102.7	143.9	112.5	397,790	513,277	
	120.1	851,944	800,699	221,672	246,302	87.9	1.41	92.4	94.7	1.0	0.76	101.1	102.7	120.2	113.1	483,230	501,796	
	118.9	834,493	794,755	287,303	250,701	110.0	1.42	91.2	96.5	1.0	0.78	102.1	102.9	119.2	113.4	631,170	510,243	
	114.9	842,963	795,248	254,032	237,858	87.4	1.43	87.3	88.5	▲0.1	0.80	102.0	103.0	115.4	113.9	498,200	546,272	
	105.9	815,050	785,212	208,621	222,174	89.3	1.43	89.6	87.3	2.6	0.86	102.0	106.1	106.1	114.8	537,740	511,646	
	112.3	772,770	790,153	191,299	203,510	87.9	1.44	94.7	88.8	1.7	0.80	101.5	102.1	112.7	115.3	623,800	534,991	
	102.1	760,125	781,218	222,383	204,773	82.2	1.43	90.7	85.2	3.6	0.88	100.5	103.1	102.3	115.6	606,980	550,299	
R5	98.3	736,588	757,807	205,577	204,758	84.2	1.41	81.7	85.4	1.9	0.94	103.5	103.3	98.4	115.5	453,220	462,942	
	112.3	676,100	750,388	196,145	192,866	86.7	1.41	87.9	83.9	▲0.7	0.81	101.6	103.7	112.4	115.7	458,540	528,272	
	102.9	740,704	735,555	214,387	206,738	101.2	1.34	82.2	78.9	▲1.2	0.87	101.0	103.6	103.0	116.1	622,160	573,948	
	102.4	722,026	747,439	190,128	190,892	93.7	1.33	81.7	80.6	0.4	0.88	101.8	103.2	102.4	116.6	455,020	521,812	
	92.3	729,346	755,799	152,282	158,133	81.0	1.31	76.1	84.0	0.5	1.01	103.6	103.2	90.5	116.6	494,080	501,604	
	105.3	781,886	765,804	161,519	176,138	122.5	1.29	81.7	86.0	0.1	0.88	104.5	103.3	105.4	117.1	420,010	540,553	
	99.3	824,776	775,895	157,829	169,526	95.8	1.27	84.5	84.6	2.1	0.92	104.0	103.3	99.4	117.6	456,010	462,485	
	99.1	815,423	769,993	182,795	159,091	99.6	1.25	80.5	84.2	1.7	0.92	104.6	103.2	99.4	118.2	600,150	500,542	
	108.1	817,692	777,274	187,810	186,319	101.4	1.28	85.7	86.3	▲1.1	0.84	104.7	102.8	108.7	118.1	493,670	532,546	
	105.1	763,382	733,316	196,581	200,593	91.4	1.29	84.5	83.6	0.6	0.87	105.0	102.6	105.3	117.8	545,030	540,704	
	107.5	738,639	752,945	226,913	238,354	86.4	1.26	88.4	81.9	0.4	0.84	103.9	102.7	107.8	118.2	597,430	495,381	
	114.9	727,468	752,293	235,301	228,892	96.5	1.26	82.8	78.3	▲1.2	0.79	105.3	102.7	115.2	118.5	597,430	495,381	

(注1)公表機関が指数の基準年を改定した場合、景気動向指数での採用系列がその前年同月比であるものはそれぞれに合わせて指数を溯及改定し、採用系列がその指数自体であるものは公表数値をCの基準年(平成27年)が100となるように再計算している。

(注2)人件費比率(製造業) =  
 $(\text{常用雇用指数(製造業、30人以上)} \times \text{名目定期給与指数(製造業、30人以上)}) / (\text{鉱工業指数(製造業、生産)} \times \text{国内企業物価指数(工業製品)})$

(注3)電力需要実績(特別高圧)の原数値について、未公表である11、12月分の数値を以下により推計している。

(11月の数値) = (前年同月の数値) × (7か月後方移動平均の9月の増減率)

(12月の数値) = (前年同月の数値) × (7か月後方移動平均の10月の増減率)

(3) 運行指数

	鉱工業指数		きまって支給する給与		常用雇用指数		雇用保険受給者実人員		家計消費支出		法人事業税調定額		貸出約定平均金利		消費者物価指数	
	(製造工業、在庫)		(製造業、30人以上)		(製造業、30人以上)		(逆サイクル)		(二人以上の世帯、津市)		(法人事業税+地方法人特別税)		(地元地域銀行)		(総合、津市)	
	季節調整値	H27=100	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値
R3	90.4	105.9	105.8	102.7	102.8	5,961	6,158	304,203	9.2	2,396,621,900	7,489,443,438	0.724	99.6	0.2		
R4	87.8	101.1	102.5	103.7	103.9	5,794	6,164	276,008	12.7	1,284,203,800	7,554,140,000	0.721	99.7	▲ 0.2		
1	93.0	103.4	102.9	103.6	104.1	5,492	5,937	248,535	▲ 15.9	4,993,740,000	9,849,585,799	0.719	100.3	0.5		
2	94.2	103.7	102.5	103.5	104.2	5,637	6,010	335,811	▲ 24.9	4,662,252,900	8,024,531,670	0.719	100.8	0.8		
3	90.7	102.4	101.9	103.0	102.2	5,409	6,182	292,886	2.7	2,246,070,600	7,412,774,257	0.716	101.5	2.2		
4	90.5	97.8	99.4	103.3	102.6	5,517	5,539	326,042	11.1	17,519,663,200	8,182,934,703	0.713	101.5	1.9		
5	95.8	103.5	103.3	103.1	102.7	5,983	5,826	237,234	▲ 24.3	19,039,457,000	7,910,036,145	0.710	101.8	1.9		
6	95.2	101.2	101.1	102.8	102.7	6,211	5,871	273,735	0.7	2,615,380,800	7,602,851,163	0.708	102.3	2.4		
7	97.4	100.3	102.1	103.0	102.9	6,696	5,900	250,488	▲ 2.2	5,901,531,700	7,879,214,553	0.706	103.0	3.2		
8	95.7	102.3	102.0	102.9	103.0	6,317	5,882	237,058	▲ 16.4	1,965,144,900	7,676,347,266	0.705	103.3	3.4		
9	92.8	102.6	102.0	102.9	103.0	6,082	5,826	275,647	10.6	2,490,509,700	7,856,497,476	0.703	103.8	4.5		
10	92.7	103.0	101.5	101.9	102.1	6,009	5,903	247,538	▲ 18.7	27,894,585,400	7,837,759,314	0.701	103.9	4.3		
11	88.4	100.7	100.5	102.9	103.1	5,747	5,974	324,242	6.6	1,554,057,900	5,013,090,000	0.699	104.3	4.7		
R5	88.4	102.0	103.5	103.1	103.3	5,680	5,935	360,699	30.7	1,405,832,000	8,269,600,000	0.696	104.6	4.9		
1	90.6	102.1	101.6	103.1	103.7	5,470	5,888	265,868	7.0	6,905,494,800	12,353,300,179	0.696	104.0	3.6		
2	93.3	101.9	101.0	102.9	103.6	5,541	5,958	516,483	53.8	3,388,376,100	5,412,741,374	0.697	104.4	3.5		
3	92.0	102.3	101.8	104.0	103.2	5,483	6,353	355,377	21.3	2,003,769,400	6,053,683,988	0.695	104.8	3.3		
4	90.9	101.9	103.6	103.8	103.2	6,350	6,293	256,404	▲ 21.4	23,229,738,900	11,348,187,054	0.693	104.7	3.2		
5	91.7	104.9	104.5	103.7	103.3	6,627	6,516	325,013	37.0	13,870,035,600	5,955,360,927	0.688	104.6	2.8		
6	93.0	104.2	104.0	103.5	103.3	7,070	6,651	310,223	13.3	2,236,730,400	6,676,807,164	0.686	105.4	3.0		
7	95.1	103.2	104.6	103.3	103.2	7,290	6,440	298,981	19.4	7,136,563,300	9,515,417,733	0.684	105.4	2.3		
8	93.1	104.7	104.7	102.8	102.8	6,845	6,409	284,483	20.0	1,779,810,000	7,354,586,777	0.686	105.8	2.4		
9	92.6	105.7	105.0	102.6	102.6	6,474	6,850	391,309	42.0	2,523,961,200	8,115,630,868	0.685	106.3	2.4		
10	95.2	105.5	103.9	102.6	102.7	6,513	6,404	311,032	25.7	29,274,766,700	8,058,014,506	0.683	106.0	2.0		
11	90.6	105.2	105.3	102.5	102.7	6,018	6,341	316,087	▲ 2.5	2,247,980,000	6,730,479,042	0.685	105.9	1.5		

(注1)公表機関が指数の基準年を改定した場合、景気動向指数での採用系列がその前年同月比であるものほそれ以外に合わせた指数を適及改定し、採用系列がその指数自体であるものは公表数値をCの基準年(平成27年)が100となるように再計算している。

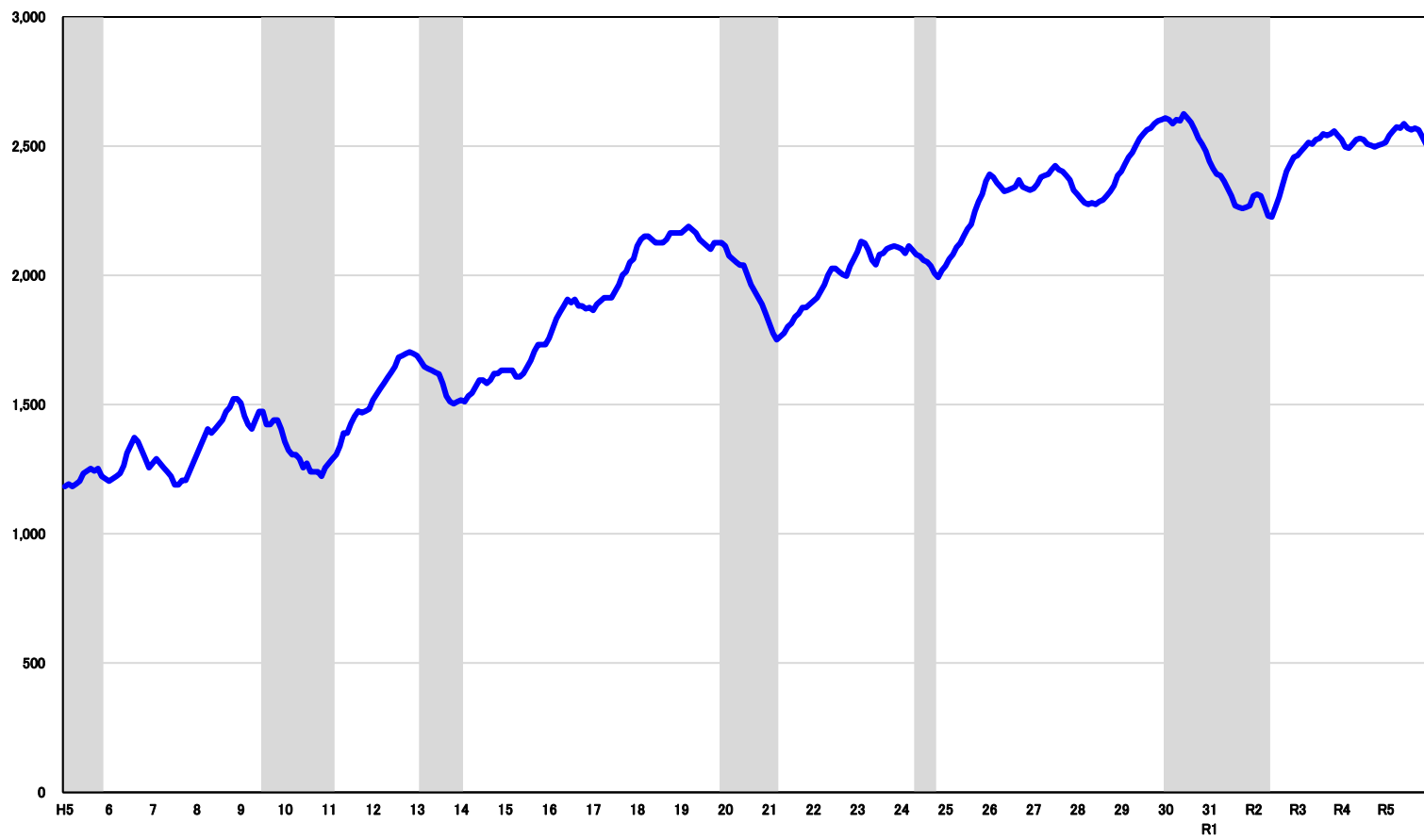
17. DI変化方向表

系列名	季節調整等	令和5年														
		12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
L 先行指数	L1 鉱工業指数(生産財、生産)	-	-	+	-	+	-	+	-	+	-	+	-	+	-	+
	L2 新規求人数	-	-	+	-	+	-	+	-	+	-	+	-	+	-	+
	L3 自動車(新車)登録台数	+	-	+	+	+	-	+	+	+	-	+	+	+	-	-
	L4 新設住宅着工戸数	-	+	+	+	-	-	-	-	+	+	-	-	-	-	-
	L5 中小企業業況判断DI(製造業、中部)	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-
	L6 東証株価指数	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	L7 日経商品指数(42種総合)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	L8 銀行貸出末残(地域銀行、東海三県)	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-
	L9 景気ウォッチャー調査(現状判断DI、東海)	+	+	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	拡張系列数	5.0	5.0	7.0	6.0	6.0	4.0	6.0	3.0	4.0	4.0	5.0	4.0	4.0	2.0	2.0
採用系列数	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	
先行指数	55.6	55.6	77.8	66.7	66.7	44.4	66.7	33.3	44.4	44.4	55.6	44.4	44.4	22.2	22.2	
(参考) 先行指数[全国]	54.5	45.5	63.6	54.5	45.5	31.8	63.6	54.5	54.5	50.0	45.5	50.0	50.0	40.0	33.3	
C 一致指数	C1 鉱工業指数(生産)	-	-	0	+	+	+	-	+	+	+	+	+	+	+	
	C2 電力需要実績(特別高圧)	-	-	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	-	
	C3 輸入通関実績(四日市港)	-	-	-	+	-	-	-	-	+	+	+	+	+	+	
	C4 鉱工業指数(投資財、生産)	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	C5 有効求人倍率	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	C6 所定外労働時間指数(製造業、5人以上)	-	-	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	C7 百貨店・スーパー販売(既存店)	+	-	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	C8 人件費比率(製造業) *	-	-	-	+	+	-	-	-	+	+	+	+	+	+	
	C9 延べ宿泊者数(従業者数10人以上)	+	-	-	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	拡張系列数	2.5	0.0	0.5	5.0	4.0	3.0	5.0	4.0	7.0	5.0	5.0	5.0	4.0	4.0	3.0
採用系列数	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	8.0	
一致指数	27.8	0.0	5.6	55.6	44.4	33.3	55.6	44.4	77.8	55.6	55.6	44.4	44.4	37.5	37.5	
(参考) 一致指数[全国]	30.0	40.0	40.0	50.0	80.0	50.0	70.0	35.0	30.0	40.0	40.0	66.7	66.7	11.1	62.5	
Lg 遅行指数	Lg1 鉱工業指数(製造工業、在庫)	-	-	-	+	+	-	+	+	+	+	+	+	+	-	
	Lg2 きまって支給する給与(製造業、30人以上)	-	+	+	+	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	Lg3 常用雇用指数(製造業、30人以上)	+	+	+	+	-	-	-	+	-	-	-	-	-	-	
	Lg4 雇用保険受給者実人員 *	-	-	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+	
	Lg5 家計消費支出(二人以上の世帯、津市)	+	+	+	+	-	-	-	-	+	-	-	+	+	+	
	Lg6 法人事業税調定額(法人事業税+地方法人特別税、現年度+過年度)	-	+	+	+	-	-	+	+	-	-	+	+	+	-	
	Lg7 貸出約定平均金利(地元地域銀行、総合ストック)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	Lg8 消費者物価指数(総合、津市)	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	拡張系列数	3.0	5.0	5.0	6.0	1.0	2.0	2.0	4.0	3.0	4.0	4.0	4.0	3.0	2.0	
	採用系列数	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	
遅行指数	37.5	62.5	62.5	75.0	12.5	25.0	25.0	50.0	37.5	50.0	50.0	50.0	37.5	25.0		
(参考) 遅行指数[全国]	55.6	66.7	55.6	55.6	44.4	66.7	72.2	61.1	22.2	50.0	62.5	62.5	75.0	50.0		

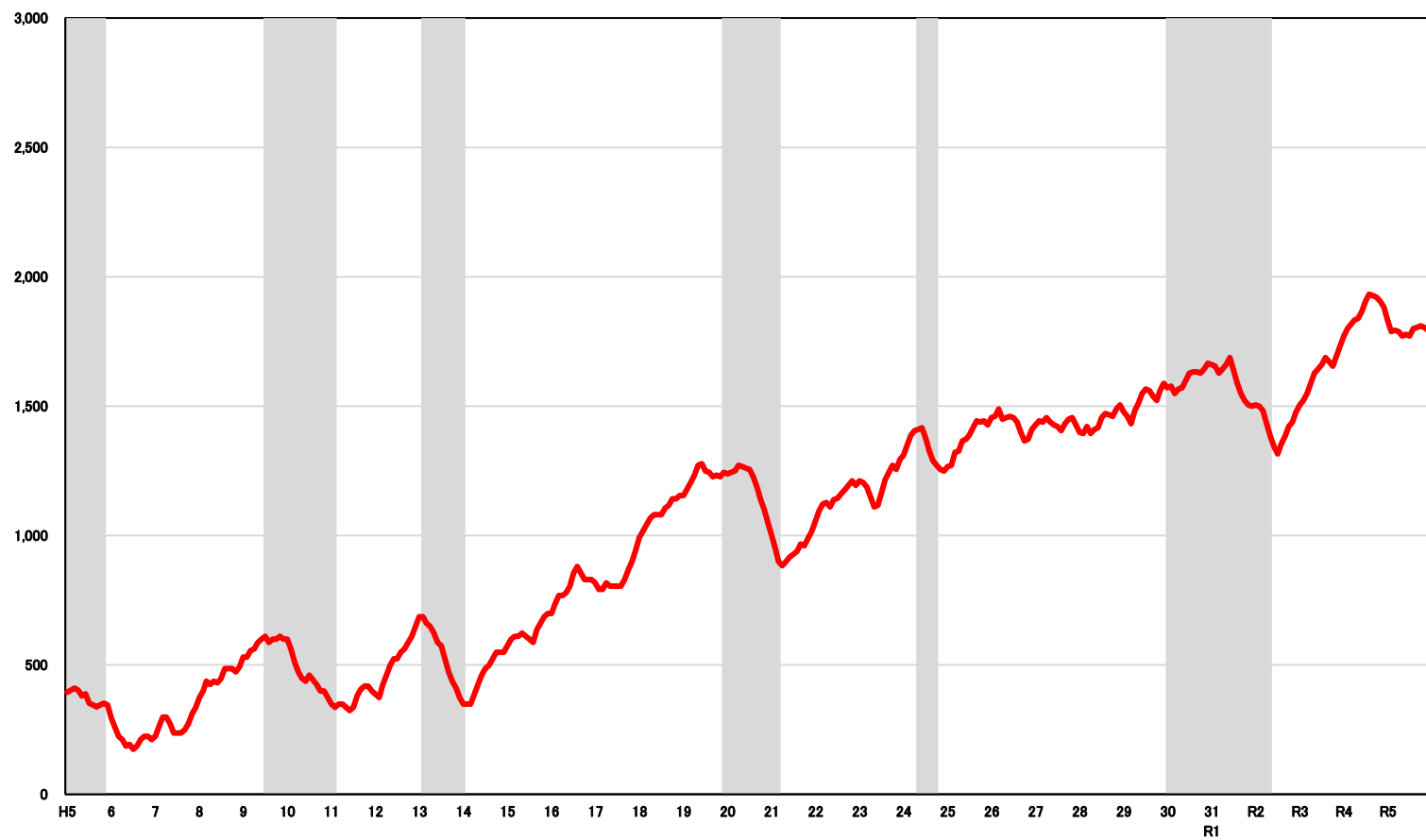


18. 累積DI指数グラフ Cumulated Diffusion Indexes

累積先行指数



累積一致指数



(注1)シャド一部分は景気後退期を示す。

(注2)累積指数は、各月のDI指数を次の式のように累積したものである。(累積DI) $_t$ =(累積DI) $_{t-1}$ +(DI $_t$ -50)

## 19. 景気動向指数の利用の手引き

景気動向指数は、生産、雇用など様々な経済活動での重要かつ景気に敏感な指標の動きを統合することによって、景気の現状把握及び将来予測に資するために作成された統合的な景気指標である。

CI（コンポジット・インデックス）は採用系列の変化率を合成・累積することにより、景気変動の大きさやテンポといった量感の把握を目的とし、DI（ディフュージョン・インデックス）は採用系列の変化方向を合成することにより、景気の波及・浸透度合いや景気転換点（景気の山・谷）の判定等に用いることを目的とする。

CI・DIとも、景気に先行して動く先行指数、ほぼ一致して動く一致指数、遅れて動く遅行指数、の3指数がある。三重県では、現在CIに採用している採用系列はDIと共通であり、先行指数9、一致指数9、遅行指数8の26系列で作成している（全国は先行11、一致10、遅行9の30系列）。

### （1）CIの概要と利用の仕方

#### <目的>

CIは景気に敏感な指標の量的な動きを合成した指標で、景気変動の大きさやテンポといった量感を測定することを目的とする。

#### <作成方法>

内閣府経済社会総合研究所の作成方法（「内閣府経済社会総合研究所景気統計部 第9次改定後の計算方法」）に準拠している。詳しい計算方法については、内閣府経済社会総合研究所のホームページ内「統計の作成方法」のページ（<https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/di3.html>）を参照されたい。

ただし、閾値の算出、外れ値の刈り込みにあたって用いるデータの期間は、昭和60年1月から令和4年12月としており、一致指数の採用系列の5%相当分の値を「外れ値」とするようにして算出している。

#### <利用の仕方>

一般に、一致指数が上昇しているときに景気の拡張局面、低下しているときに後退局面、一致指数の山（谷）の近くに景気の山（谷）が存在するといわれるように、一致指数の数値の変化の大きさが景気の拡張・後退のテンポあらず。また、その時々量感をグラフなどで視覚的に観察しやすくなっている。ただし、景気が拡張（後退）局面にあるのか、景気の転換点がどこにあるのかなどについては、後述のDIと合わせて判断するのが望ましい。（正確な景気の山・谷（景気基準日付）については、ヒストリカルDIに基づいて設定される。詳細は専用のページ<https://www.pref.mie.lg.jp/DATABOX/31662002716.htm>を参照されたい。）

また、CIが上昇（低下）しても、その期間が極めて短い場合は景気拡張（後退）とみなすのは適当でなく、景気が拡張から後退もしくはその逆方向に動いたと判断するためには、CIが一定の大きさで変動することが求められる。（詳細は、後述の「12. CIを用いた景気判断の基準」を参照されたい。）さらに、CIは、景気に敏感に反応するという観点から選ばれた指標の変化量を合成したものであり、経済活動を網羅的に把握したものではないことに留意する必要がある。

CIの基調は、一致指数の動きをみることで判断するが、月々の動きについては極端な外れ値の影響は除かれているものの、不規則な動きも含まれていることから、移動平均値を取ることで月々の動きをならして見るのが望ましい。具体的には、足下の基調変化をあらわす「3か月後方移動平均」と、基調変化が定着しつつあることをあらわす「7か月後方移動平均」を加味し、総合的に判断する。

## (2) DIの概要と利用の仕方

### <目的>

DIは景気に敏感な諸指標を選定し、そのうち上昇(拡張)を示している指標の割合を示すものであり、景気の波及・浸透度合いや景気局面の変化を判定することを目的とする。

また、ヒストリカルDIを用いて景気転換点(景気の山・谷)の判定を行う。

### <作成方法>

採用系列の各月の値を3か月前の値と比較して、増加したときには+、保ちあいの時には0、減少したときには-、という変化方向をつけ、先行・一致・遅行の指数ごとに、採用系列数に占める拡張系列数(+となった数)の割合(%)をDIとする。

$$DI = (\text{拡張系列数} + \text{保ちあい系列数} \times 0.5) / \text{採用系列数} \times 100 \quad (\%)$$

### <利用の仕方>

一般的に、先行指数は一致指数に数か月先行することから、景気の動きを予知し、遅行指数は一致指数に数か月から半年程度遅行することから、景気の転換点や局面の確認に利用する。

景気のよし悪しを判断するには一応50%ラインを目安にしているが(上回れば拡張局面、下回れば後退局面)、近年、部門間のばらつきも目立っており、景気局面を判断するには、大半の部門に景気変動が波及している(DIが100%あるいは0%に近い)ことを確認することが必要である。

ただし、DIは変化率を合成したものではないので、DIの水準自体の変化は景気変動の大きさないし振幅とは直接的には関係ない。

## (3) CIとDIの違い

以上のように、CIが景気の山の高さや谷の深さ、拡張や後退の勢いといった景気の「量感」を示す指数であるのに対し、DIは景気の局面判定に用いる指数である。

CIは景気変動の大きさやテンポを比較する量的な分析に活用され、一方のDIは景気局面や景気転換点を判断する質的な分析に活用されるものとそれぞれは位置づけられることから、両者を相互補完的に利用することで景気変動をよりの確にとらえることができる。

※本手引きは、内閣府経済社会総合研究所が作成した手引きの一部を抜粋、加工して作成したものです。

## 20. CI を用いた景気の基調判断の基準

- (1) 当月 CI の前月差は一時的な要因に左右され安定しないため、3 か月後方移動平均と 7 か月後方移動平均の前月差を中心に用い、当月の変化方向(前月差の符号)も踏まえ、「基調」を判断する。
- (2) 当月 CI の変化方向(前月差の符号)が「基調」と同方向であることを前提とする。
- (3) 各移動平均の変化方向(前月差の符号)に加え、過去 3 か月間の累積前月差も用いる。

### 《基調判断の定義と基準》

基調判断	定義	基準
①改善	景気 <b>拡張</b> の可能性が高いことを示す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原則として 3 か月以上連続して、3 か月後方移動平均が<b>上昇</b>。</li> <li>・当月の前月差の符号が<b>プラス</b>。</li> </ul>
②足踏み	景気 <b>拡張</b> の動きが <b>足踏み状態</b> になっている可能性が高いことを示す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>3 か月後方移動平均(前月差)</b>の符号がマイナスであり、マイナス幅(1 か月、2 か月、または 3 か月の累積)が 1 標準偏差分以上。</li> <li>・当月の前月差の符号が<b>マイナス</b>。</li> </ul>
③ - 1 上方への局面変化	事後的に判定される景気の <b>谷</b> が、 <b>それ以前の数か月にあった可能性が高い</b> ことを示す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>7 か月後方移動平均(前月差)</b>の符号が<b>プラス</b>であり、プラス幅(1 か月、2 か月、または 3 か月の累積)が 1 標準偏差分以上。</li> <li>・当月の前月差の符号が<b>プラス</b>。</li> </ul>
③ - 2 下方への局面変化	事後的に判定される景気の <b>山</b> が、 <b>それ以前の数か月にあった可能性が高い</b> ことを示す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>7 か月後方移動平均(前月差)</b>の符号が<b>マイナス</b>であり、マイナス幅(1 か月、2 か月、または 3 か月の累積)が 1 標準偏差分以上。</li> <li>・当月の前月差の符号が<b>マイナス</b>。</li> </ul>
④悪化	景気 <b>後退</b> の可能性が高いことを示す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原則として 3 か月以上連続して、3 か月後方移動平均が<b>下降</b>。</li> <li>・当月の前月差の符号が<b>マイナス</b>。</li> </ul>
⑤下げ止まり	景気 <b>後退</b> の動きが <b>下げ止まっている</b> 可能性が高いことを示す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>3 か月後方移動平均(前月差)</b>の符号が<b>プラス</b>であり、プラス幅(1 か月、2 か月、または 3 か月の累積)が 1 標準偏差分以上。</li> <li>・当月の前月差の符号が<b>マイナス</b>。</li> </ul>

- ※①改善または②足踏みから、④悪化または⑤下げ止まりに移行する場合は、③下方への局面変化を経る。  
 なお、①改善または②足踏みから、③下方への局面変化に移行した時点で、既に景気後退局面に入った可能性が高いことを暫定的に示している。
- ※④悪化または⑤下げ止まりから、①改善または②足踏みに移行する場合は、③上方への局面変化を経る。  
 なお、④悪化または⑤下げ止まりから、③上方への局面変化に移行した時点で、既に景気拡張局面に入った可能性が高いことを暫定的に示している。
- ※①改善または②足踏みとなった後に③上方への局面変化の基準を満たした場合、及び、④悪化または⑤下げ止まりとなった後に③下方への局面変化の基準を満たした場合、「③局面変化」は適用しない。
- ※特記すべき事項があれば、基調判断に付記する。
- ※①～⑤に該当しない場合は、前月の基調判断を踏襲する。ただし、特記すべき事項があれば付記する。
- ※定義の欄の「景気拡張」及び「景気後退」については、すべて暫定的なものとする。正式な景気循環(景気基準日付)については、一致 CI の各採用系列から作られるヒストリカル DI 等に基づき、設定するものである。

#### ◆ 三重県一致 CI の「振幅」の目安(標準偏差)

3 か月後方移動平均	1.23
7 か月後方移動平均	0.90

※当該基準は、内閣府の判断基準に準じており、三重県一致 CI の「振幅」の目安については県値(昭和 60 年 1 月～令和 4 年 12 月分)を用いて独自に推計しました。